

レンタル 総合カタログ Ver.24

安全



仮設



型枠・支保工

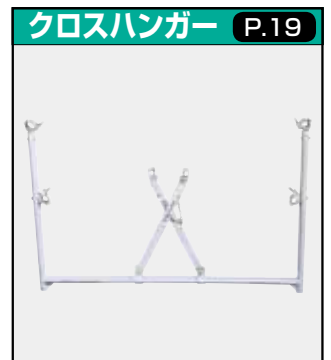


土木



岡部株式会社

レンタル製品ラインアップ



その他

ガードクランプ	P.21	パイプ馬	P.23
チェーンクランプ	P.21	軽量鋼製足場板	P.23
カラマンチェーンST	P.22	フラワーサポート/パイプサポート	P.27
ターンバックルD	P.22	パイプ関連	P.31

パネルキャッチャーA型 P.32



軽量ビームAX P.33



ハリホルダー P.35



ソトサポ P.37



USF工法 P.38



斜面ブラケットN P.42



ラク²タラップ P.45



のり²足場 P.46



タラップボード5018 P.48



のり幅木 P.49



のり幅木クランプ P.49



跳ね出しビーム P.50



軽量ビームSX P.52



ア	アルブリッジ	6	ハ	幅木クランプ	5
	インクサポート	29		ハイキンスタンド	15
	オーエスマット	4		ハイステージ	18
	OKマット	4		パイプ馬	23
カ	ガードクランプ	21	パイプ関連	31	
	カラマンチェーンST	22	跳ね出しビーム	50	
	クロスハンガー	19	パワードコラム	25	
	軽量鋼製足場板	23	パネルキャッチャーA型	32	
	軽量ビームAX	33	ハリキンジャッキ1t用	14	
	軽量ビームSX	52	ハリハンガー	13	
	コラムクランプ	24	ハリホルダー	35	
サ	斜面ブラケットN	42	パレカーゴ	11	
	すきまプレートBr	3	フラワーサポート／パイプサポート	27	
	すきまメッシュ	2	ブラシキ	1	
	ストレッチポールA	10	プロベンツール	17	
	ソトサポ	37	ベランダガード	8	
タ	タラップボード5018	48	ユ	ユニット式スライディングフォーム工法 (USFI法)	38
	ターンバックルD	22	ラ	ラク ² タラップ	45
	チェーンクランプ	21			
	ドミニジャッキ	26			
ナ	のりのり足場	46			
	のり幅木	49			
	のり幅木クランプ	49			



このマークの付いてる製品には
取扱説明書があります。

おすすめ商品

のりのり足場



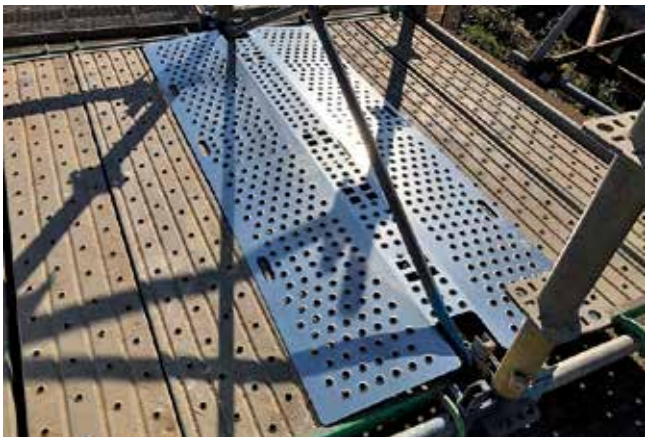
○のり面工事における足場システムで、施工の進捗に応じて容易に足場の組立ができ、下段の作業床より手摺りが取付けできるため安全の確保と施工生の向上が図れます。 **P46**

タラップボード5018



○梯子収納式アルミ製布板は、のりのり足場・斜面ブラケットN・枠組足場等に使用できます。 **P48**

すきまプレートBr



○システム支保工の割付で生じるすきまをふさぐことができます。 **P10**

すきまメッシュ



P2

パワードコラム



○柱型枠締付金具で、システム化することにより工事の合理化が図れます。 **P25**

ハリキンジャッキ (1t用タイプ)



○吊上能力
従来の2倍の1tを吊れる鉄筋組立降下装置です。 **P14**



プラシキ

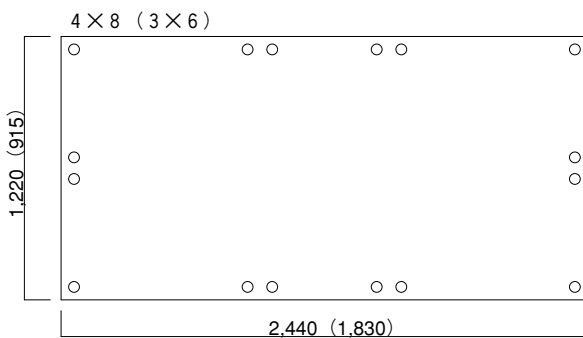
ポリエチレン製安全敷板



特 長

- 敷鉄板に変わる軽量敷板で、特にダンプ・キャタピラー車等の通行用として使用できます。
- 1枚39kgと軽量で、ハンドル用の穴が開いているため敷設及び撤去が容易に行えます。また、運賃効率が向上します。
- 両面にスリップ事故防止の滑止め山がついています。

◆形状・寸法



■仕 様

サ イ ズ	4×8	3×6
材 質	100%ポリエチレン	
寸 法 (mm)	1220×2440	915×1830
質 量 (kg)	39	22
厚 さ (mm)	13	12.7
最大車両重量 (t)	60	
穴 径 (mm)	φ25	
穴 数	16ヶ所	12ヶ所

※3×6は片面フラットも取扱っています。

⚠ 注意事項

- ブリッジとしての使用はできません。
- 一点集中荷重としての使用はできません。
- 傾斜での使用は避けてください。
- ご使用に際しては、取扱説明書をお読みください。
- 軽量の為、強風が予想される場合は飛散防止の処置を行ってください。

◆オプション (販売品)

●手掛け金具



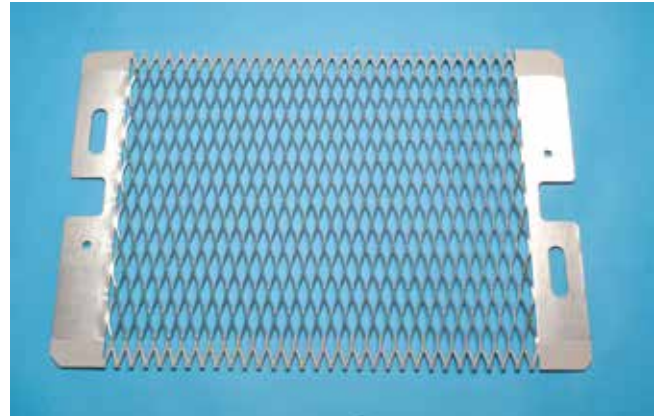
●固定アンカー L=150、250



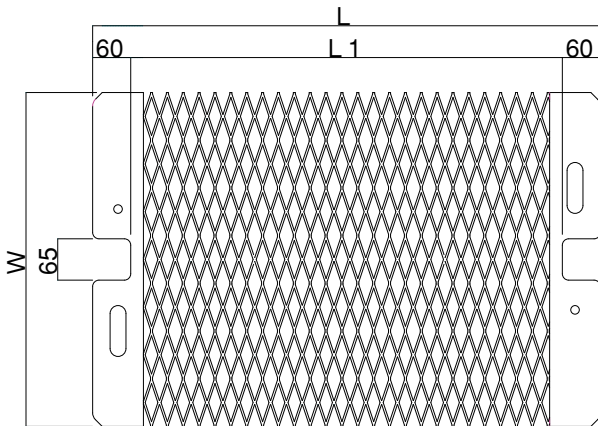
※使用数量目安 4本/枚

特 長

1. リブ板中央部に設けた切り欠きを システム支保工の支柱に合わせる事で 横ズレが防止できます。
2. メッシュ端部は樹脂コーティングしているため、作業中のケガを防ぎ安全です。
3. リブ板とメッシュ部が一体成形となっているため溶接部がなく耐久性に優れています。また、丸穴を設けているため連結及び持ち運び用に使用できます。



◆形状・寸法



◆使用例

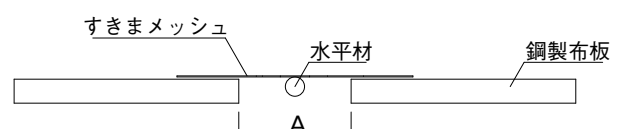
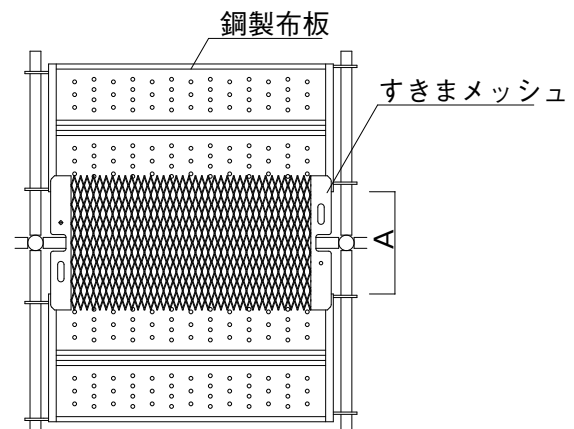


安全

■仕 様

サイズ	68-80	98-110
寸法 (W×L) (mm)	525×800	525×1100
内寸法 (L1) (mm)	680	980
質 量 (kg)	4.0	5.2

※使用寸法は内寸法 (L 1) を目安にしてください。



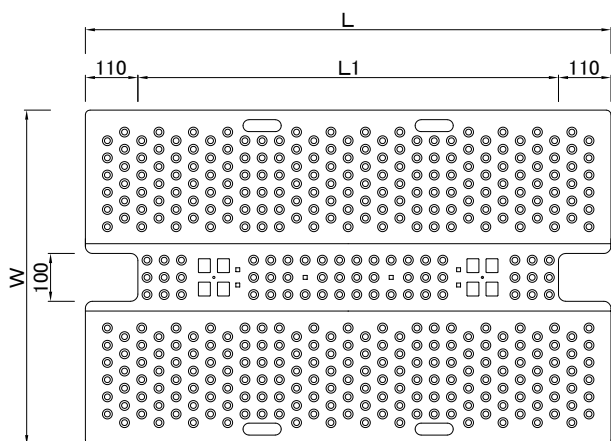
⚠ 注意事項

1. すきま寸法 (A) は300mm以内で使用してください。
2. 足場板と同じ方向に敷いてください。
3. 浮き上がり防止のため番線等で固定してください。
4. 支柱割付寸法が900mmで、ブレース取付位置が680mm以下になる場合には使用できません。

特 長

1. システム支保工の水平材にツメを掛けて固定されるので番線等での固定はなくなります。
2. 幅を広くしているため、すきまの広い場所も使用可能です。
3. パーリング加工していますので、滑りにくい構造にしています。

◆形状・寸法



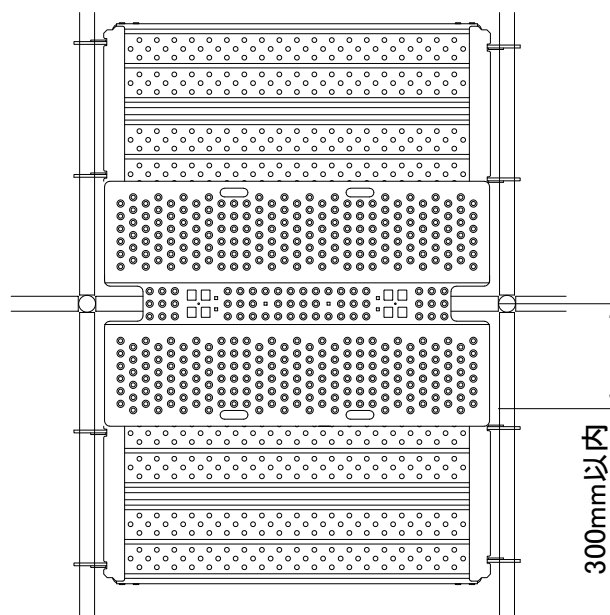
すきまプレートBr		
サイズ	58-80	88-110
寸法 (W×L) (mm)	700×800	700×1100
内寸法 (L1) (mm)	580	880
質量 (kg)	6.5	9.8

⚠ 注意事項

1. システム支保工の水平材にツメを固定させてお使いください。
2. スキマ寸法は、水平材から300mm以内で使用してください。



すきまプレートBr 裏面



300mm以内

特 長

1. すべりにくい構造のため、配筋及びコンクリート打設作業の安全が図れます。
2. OKマットを使用することにより、スラブ鉄筋の結束線の切断を防止し、作業員の荷重を分散するので鉄筋の乱れや曲がりを防止できます。
3. 通路として目立つ様に、オレンジ色の塗装を塗布しています。

仕 様

寸 法 (mm)	450×2000
網目寸法 (mm)	55×100
線 径 (mm)	φ9、φ5
質 量 (kg)	6.52



⚠ 注意事項

注意事項はオーエスマットの注意事項を参照してください。

オーエスマット®

特 長

1. 軽量品のため、運搬、敷設など大幅に作業が向上します。
2. 暗い工事現場でも安全通路が一目でわかります。
3. 車両のロードマットや土木現場におけるめかみ路の歩行者用安全通路として使用できます。

仕 様

寸 法 (mm)	500×2000
厚 さ (mm)	20
質 量 (kg)	4.5

※カラーは、オレンジ・グリーン・ブルー有り。



⚠ 注意事項

1. 本製品は、スラブ鉄筋上で使用するための仮設安全通路用マットです。足場など、それ以外の用途には使用しないでください。
2. ご使用の場所の状況により、本製品が滑動するおそれのある場合は、結束線等で固定する措置を講じてください。
3. 使用後のケレン作業は、早く処置してください。
4. 水洗いの際、ワイヤブラシ等は使用しないでください。
5. 平らなところに平積みにして保管してください。



幅木クランプ

足場板を利用したの幅木（つま先板）取付金具



〔質量 0.8kg〕

のり幅木クランプ

のり幅木を利用したの専用取付金具（φ34対応）



〔質量 0.4kg〕

安全



アルブリッジ®

仮設安全通路用機材



都心や市街地における建設現場では、コンクリートの圧送パイプが歩道を横切るケースがあります。美観をそこなわず歩行者や自転車などの安全通行を確保することができます。

特 長

1. 軽量（アルミ製）なので組立、解体が容易に行なえます。
2. セットは水平部のピンに斜面部のツメを合わせて組立てます。
3. レベル調整ボルトで接地面が凸凹でも安定します。
4. 幅広い道でも連結バンド等を使用して、すき間なしに連続して設置できます。

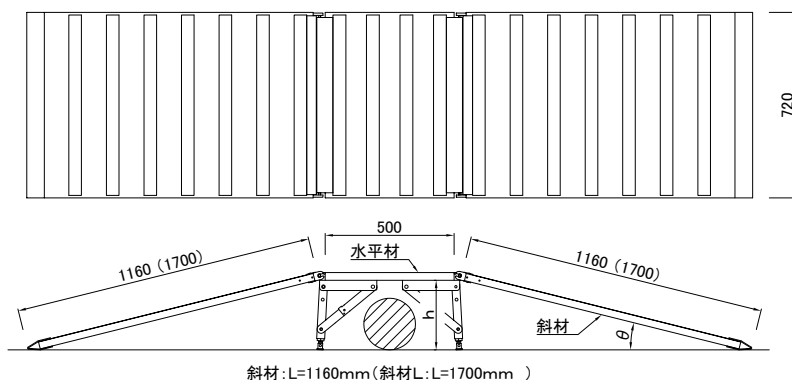


許容積載荷重

1.47kN (150kgf)

安全

◆形状・寸法



	質量 (kg)
水平材20型	11
水平材30型	11
斜材 1160mm	11
斜材L 1700mm	15.5

※セットは、水平材+斜材 2

水平材	20型	30型
h (mm)	170~200	270~300
斜材角度 (θ)		
斜材	9°~10°	14°~16°
斜材L	6°~7°	9°~10°

※20型は、折りたたみできません。

⚠️ 注意事項

1. 工事作業車及び運搬車輛の通行には絶対に使用しないでください。
2. 斜めで使用する場合、ズレ防止措置を行なってください。
3. 30型は、脚部傾斜防止のために、斜材を取付ピンで必ず固定してください。
4. ご使用に際しては、取扱説明書をお読みください。

◆脚部(30型)



◆接続部組立



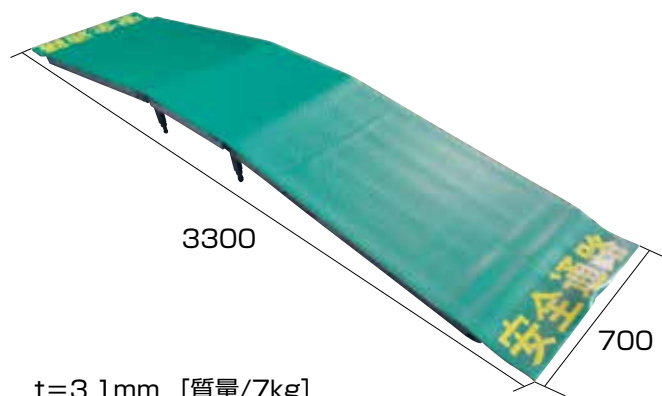
保護マット (アルブリッジ用通行マット)

特 長

1. ゴムチップで形成されていますので、表面に細かい凸凹があり滑りにくく安心です。
2. マットを使用することで、雨の日でも足元を滑りにくくします。



仕 様



⚠️ 注意事項


1. マットは偏らずに均等に敷き込んでください。
2. 仮設安全通路用のマットです。それ以外の使用は避けてください。
3. 梱包を解く際は、刃物等の使用は避けてください。
4. 火気には近づけないでください。
5. 汚れた場合は、水道水以外で洗わないでください。
6. 耐油性ではありませんので、ご注意ください。

◆ 使用例





ベランダガード

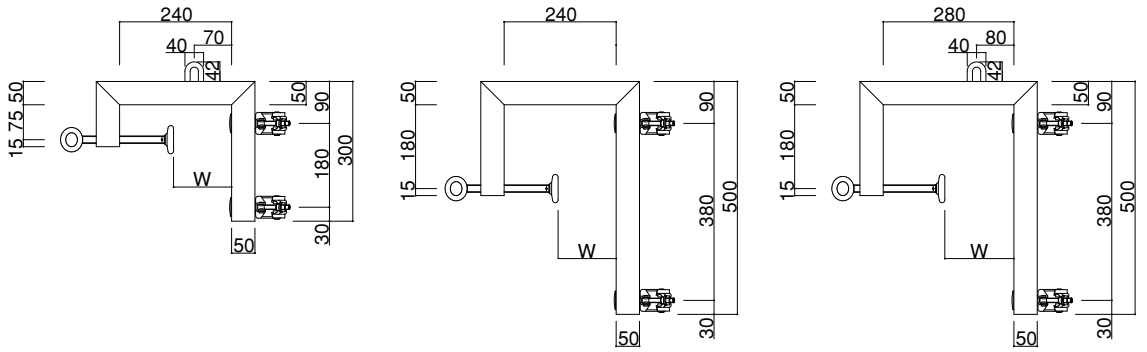
ベランダ取付単管支持金具・サポート受け 

特 長

1. ベランダ手すり部に取り付けて飛来落下防止・簡易足場・サポート受け（S・Lタイプ）・手すり固定と1台で4つの機能を持っています。
2. 軽量で持ち運びに便利です。
3. 躯体面を保護するゴムカバー付です。
4. クランプは回転自在に使用可能です。



◆形状・寸法

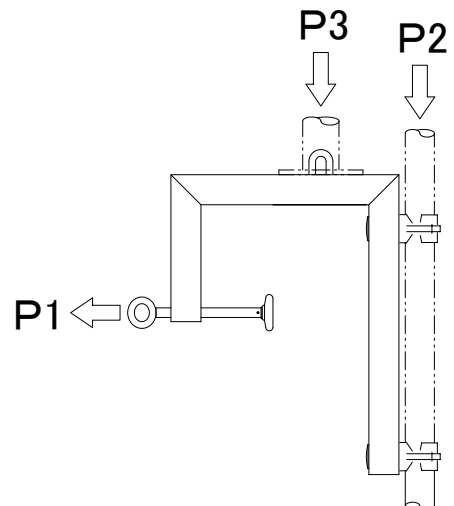


品 名	ベランダガードS	ベランダガードM	ベランダガードL
有効寸法 W (mm)	100~205	100~205	140~245
使用可能最低寸法 H (mm)	105以上	210以上	210以上
質 量 (kg)	3.8	4.6	4.8
許 容 強 度 P1	4.9kN (500kgf)	3.13kN (320kgf)	
P2	4.9kN (500kgf)		
P3	19.6kN (2000kgf)		

◆使用例写真



■許容強度



安
全



ベランダガード

ベランダ取付単管支持金具・サポート受け



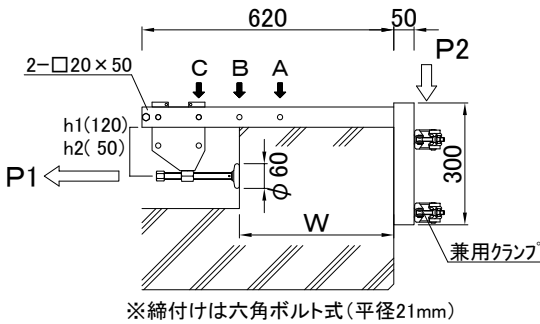
ベランダガード兼用型

特 長

1. 巾有効寸法が1台で150~450mm (3段階) の調整ができます。
2. 押しボルト部の高さ調整により、立ち上がりの低い場所でも使用できます。
3. 本体と押しボルト部が分離するため、手摺り取付け後も本体の取り外しができます。



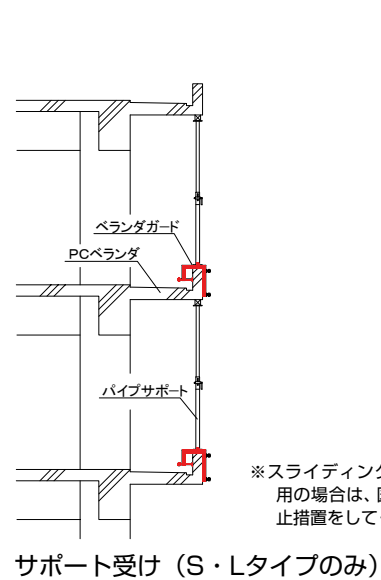
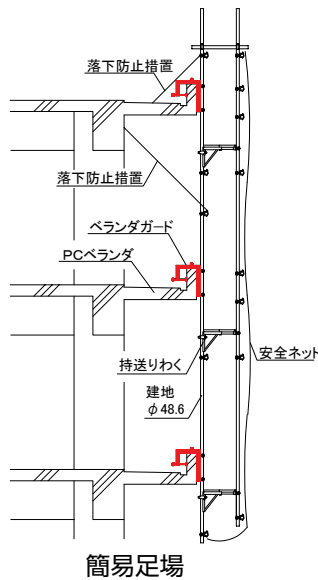
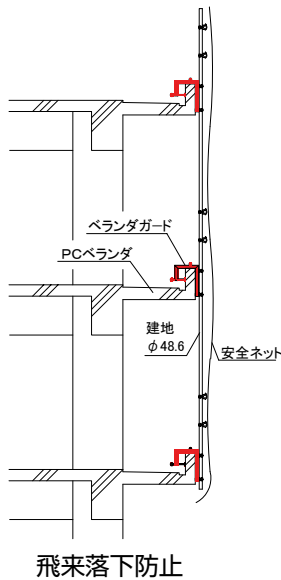
◆形状・寸法



使用範囲

W	A	150~250mm	有効高さ	h1	150mm
	B	250~350mm	(H)	h2	80mm
	C	350~450mm	質量	6.0kg	
許容強度					
P1	3.13kN (320kgf)		P2	4.9kN (500kgf)	

◆使用例

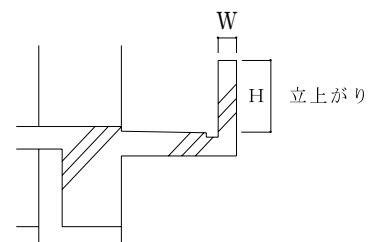


※スライディング積層足場でご使用の場合は、図のような落下防止措置をしてください。

⚠ 注意事項

1. 許容荷重範囲内でご使用ください。
2. 建地パイプの取付けは、上下2箇所のカランプで確実に締付けてください。
3. ベランダガードを使用する場合は、上下左右とも2箇所以上でご使用ください。上下1段で使用する場合は、控え材を取ってご使用ください。
4. 親綱支柱と使用用途が異なるため、安全帯の取付設備として使用できません。
5. ベランダガードは手すり壁天端いっぱいには差し込み、確実に締付けてください。
6. ベランダガードと手すり壁天端に隙間がある場合はアンコ材等を入れてください。
7. ご使用に際しては、取扱説明書をお読みください。

【共通事項】



※W・H寸法を確認してください。

安全



ストレッチポールA

(一社) 仮設工業会旧認定品
(新認定基準適合品)

※2019年2月1日改正された「親綱支柱」の認定基準に適合
枠組足場先行親綱緊張システム

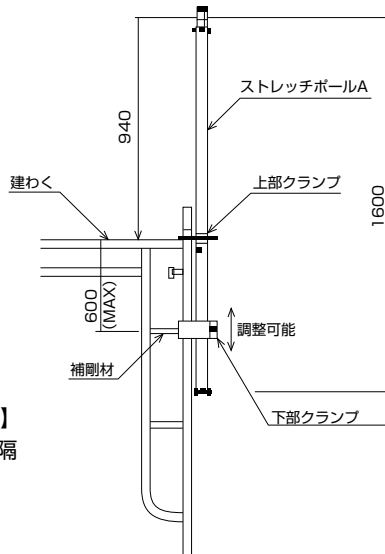


枠組足場の組立及び解体作業時に使用される、水平親綱支柱システムです。

特 長

1. 上段の親綱を先行して緊張することができます。
2. アルミ製で親綱支柱の盛り替え作業が容易に行えます。

◆形状・寸法



【下部クランプ調整範囲】
建枠上端より補剛材間隔
600mmまで

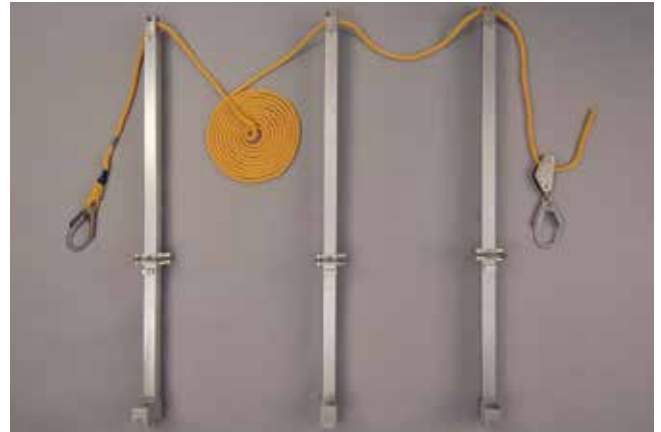
◆設置方法

(一社) 仮設工業会の定める使用基準より、
垂直距離が最低6.75m以上を確保できるわく組組
立てから使用してください。

※垂直距離(H)が6.75mを満足できない場合については、墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドラインにおいて、支柱用親綱を低い位置に設置する場合について記述された「作業場所の構造上、低い位置に支柱用親綱を設置する場合には、短いランヤード又はロック機能付き巻取り式ランヤードを用いる等、落下距離を小さくする措置を講じること。」に準じてください。

⚠注意事項

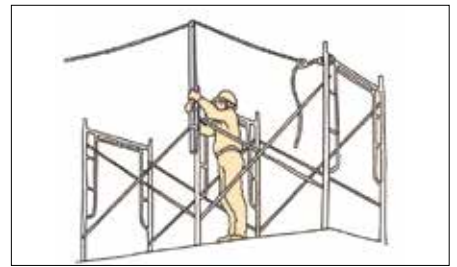
1. (一社) 仮設工業会が規定する水平親綱支柱システムの使用基準を遵守してください。
2. 墜落制止用器具は、安全性の確認されたものを用いて、墜落制止用器具のランヤードの長さを1.7m以内にて使用してください。
3. ストレッチポールAの設置スパンは、10m以下としてください。
4. 支柱間の作業者は誘落防止のため1スパンで1人の使用としてください。
5. ストレッチポールAはわく組足場の脚注、横架材、補剛材に確実にセットしてください。
6. 控綱を支柱の取付け位置より外側1スパン目に必ず取り付けてください。
7. 支柱より直接控綱を取らないようにしてください。
8. コーナーに使用する支柱には水平、直交、2方向の支柱用親綱を同時に取り付けないでください。
9. 落下衝撃が加わった支柱、支柱用親綱および親綱緊張器は、再使用しないでください。
10. 用途以外に使用しないでください。



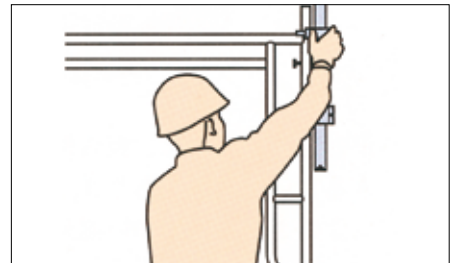
【質量 3.5kg】 ※ロープ、緊張器は再リース品です。

◆取付手順

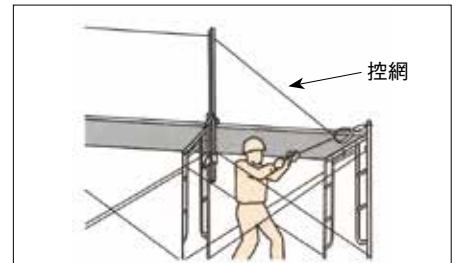
①親綱の取付 (盛り替え)



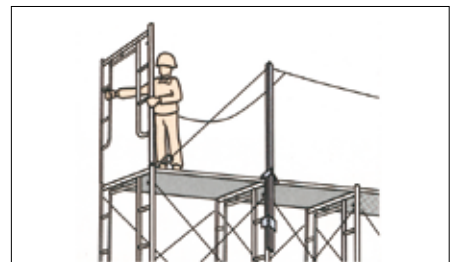
②支柱の取付 (盛り替え)



③親綱の緊張



④組立作業の開始





パレカーゴ

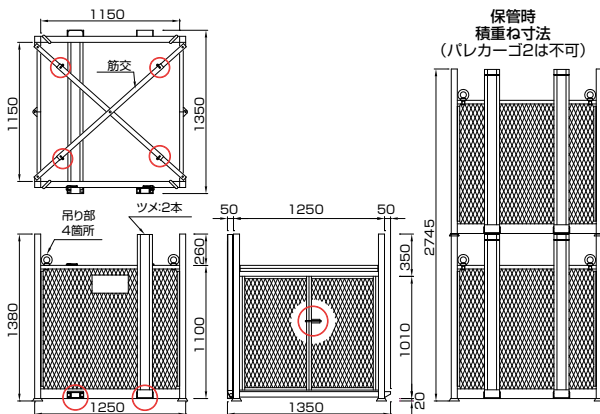


改良製品：パレカーゴ2

特 長

1. クレーンでの吊り上げ時の荷崩れによる事故を解消。
2. 折りたたみ式の為、運搬及び保管コストの低減。
3. 製品管理が容易で部品の紛失を防止するための一体構造。

◆形状・寸法



○印：各ストッパー・（ ）内：パレカーゴ2

外寸法	1350mm×1250mm (1350mm×1348mm)
高さ	1380mm
折りたたみ時	280mm (347mm)

許容吊り荷重	12.74kN
自重	105kg (175kg)

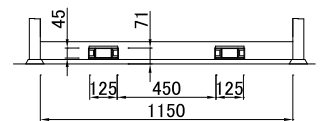
①：筋交部ストッパー
(筋交いの強度UP)



②：開き止めストッパー
(構造変更)



③：ツメ抜け止めストッパー
(補強プレート追加)



ツメ位置詳細図

◆適用範囲

パレット幅	1130mmx1130mm
積荷高さ (パレット高さ含む)	1000mm以下

⚠ 注意事項

1. 許容吊り荷重・積荷高さを越えての使用及び偏荷重での使用はしないでください。
2. パレカーゴ・パレカーゴ2共に、外から開閉部側に衝撃が掛かると、開き止めストッパー、又は、垂直方向の枠が変形しますので、注意してください。
3. 変形、破損したパレットは使用しないでください。
4. ワイヤ等で吊るときは、必ず吊り部で4点吊りをしてください。
5. ワイヤ等による吊り角度は、60° 以内で使用してください。
6. パレカーゴとパレットの隙間が大きい場合は、梱包用ラップ等により落下防止対策をしてください。
7. 各ストッパーがロックされているか確認してください。
8. 吊り荷の下には、入らないでください。



パレカーゴ

保管時積重ね可

パレカーゴ2

保管時積重ね不可



●金網板厚up・交換可能



●開き止めストッパー構造変更



●ツメ抜け止め部補強



●筋交いの強度up



●ストッパーピンの太径化



●ばね強化による
確実なロック



●ストッパーピンの太径化

安全



ハリハンガー

鉄筋組立降下装置



特 長

1. 降下装置（レバーホイスト）は水平に回転するのでどの方向からも操作することができます。
2. 降下装置と梁鉄筋とのセットはチェーンの片側を引くことで簡単にできます。
3. 組立・解体と高さ調整はセットピン1本で容易にできます。

許容荷重 4.90kN (500kgf) /台

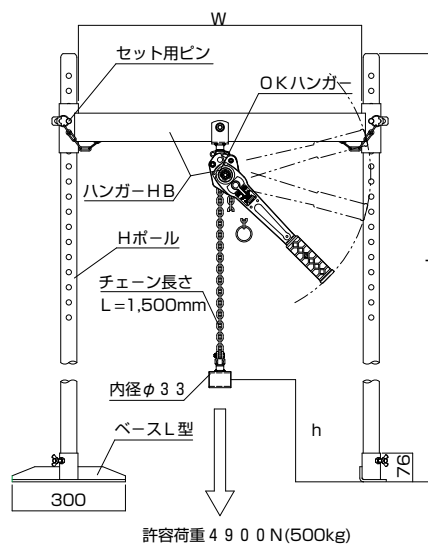


仕 様

部 品 名		質量 (kg)	W (mm)
ハンガーHB	750	8.4	750
	1000	9.2	1000

部 品 名	L (mm)	質量 (kg)	h (mm)
Hポール	800	2.3	500
	1200	3.5	900
	1600	4.8	1300
	2000	6.0	1700
	2500	7.8	2200
ベースL型		1.2	-

◆形状・寸法



◆使用例



⚠ 注意事項

1. ご使用に際しては、取扱説明書をお読みください。
2. 許容荷重以内でご使用ください。
3. ハリハンガーはビーム材が水平になるようにHポールの穴で調整してご使用ください。
4. 偏心荷重が加わるような吊り下げは、決して行わないでください。
5. 巻上げ・巻戻し過ぎは破損や事故につながりますので決して行わないでください。
6. 作業前点検を必ず実施してください。
7. 製品及び、付属品の改造または使用目的以外の使用は絶対に行わないでください。

※標準のハリハンガー 1セット [質量 20.5kg/セット] 1本
 ・ハンガーHB750 1本
 ・Hポール1600 2本
 ・ベースL型 2ヶ
 で構成されています。



ハリキンジャッキ1t用

鉄筋組立降下装置



特 長

1. 降下装置にレバー式ブロックを使用しているため、荷吊時に大きな力が必要ありません。
2. 組立・解体と高さ調整はセットピン1本で容易にできます。

1t用タイプ

許容荷重 9.80kN(1000kgf)／台

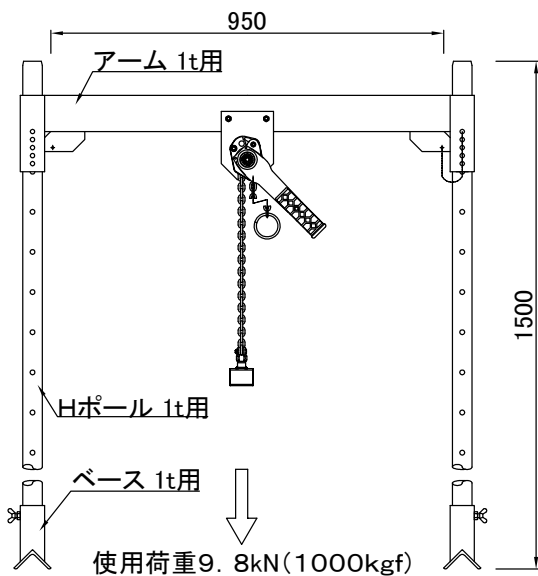
仕 様

部 品 名	W (mm)	質量 (kg)
アーム 1t用	950	16.4
	1200	19.8
部 品 名	L (mm)	質量 (kg)
Hポール 1t用	1500	3.8
ベース 1t用		3.0

⚠ 注意事項

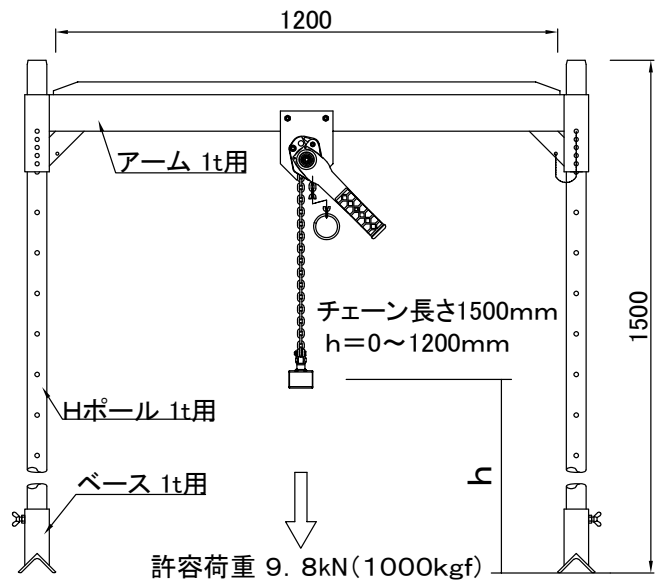
ハリハンガーの注意事項を参照してください。

◆形状・寸法



ハリキンジャッキ1t用(アーム950用)
1セット [質量: 30.0kg/セット]

- ・アーム 1t用 1本
 - ・Hポール 1t用 2本
 - ・ベース 1t用 2ヶ
- で構成されています。



ハリキンジャッキ1t用(アーム1200用)
1セット [質量: 33.4kg/セット]

地中梁の配筋作業及び上階の梁配筋作業（組立・落とし込み）の省力化を目的とした転用型鉄筋組立装置です。

特 長

1. 高さ調整と組立解体は、Hピン1本で容易にできます。
2. 許容荷重以内でご使用ください。

仕 様

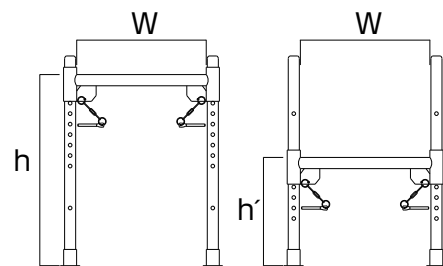
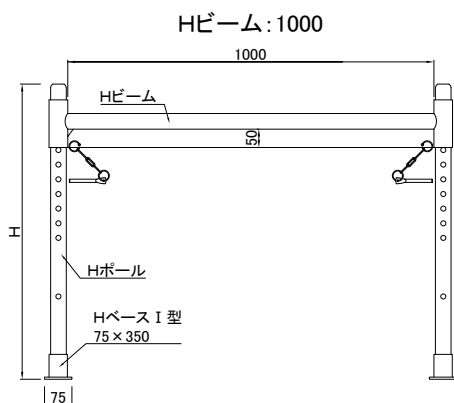
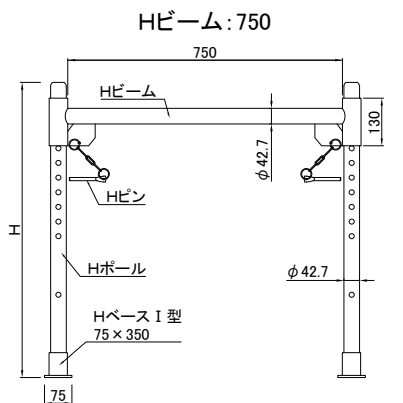
部品名	h	h'	質量(kg)	
Hポール (H)	800	500~840	180~500	2.3
	1200	700~1240	180~700	3.5
	1600	920~1660	190~900	4.8
	2000	1480~2040	180~800	6.0
	2500	1920~2520	190~800	7.8
Hビーム (W)	750			3.8
	1000			5.8
Hベース I				1.4
Hベース II (オプション)				1.0



許容荷重 4.90kN (500kgf) /台

◆形状・寸法（組合せ）

品 名	調整寸法 (mm)			
	w	h	h'	
ハイキンスタンド	807	750	500~840	180~500
	810	1000	500~840	180~500
	1207	750	700~1240	180~700
	1210	1000	700~1240	180~700
	1607	750	920~1660	190~900
	1610	1000	920~1660	190~900
	2007	750	1480~2040	180~800
	2010	1000	1480~2040	180~800
	2507	750	1920~2520	190~800
	2510	1000	1920~2520	190~800



※標準のハイキンスタンド（1607） 1セット ————
 [質量 16.2kg/セット]

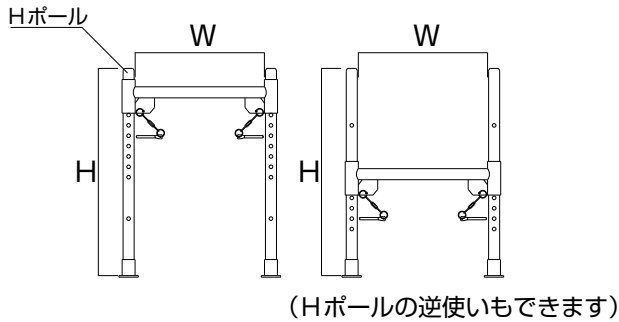
・Hビーム750	1本	—————	で構成されています。
・Hポール1600	2本		
・HベースI型	2ヶ		

⚠ 注意事項

梁配筋の落とし込み作業はハリハンガー、ハリキンジャッキを使用してください。

●ハイキンスタンド

地中梁の配筋作業及び上階の梁配筋作業（組立・落とし込み）に使用する製品です。

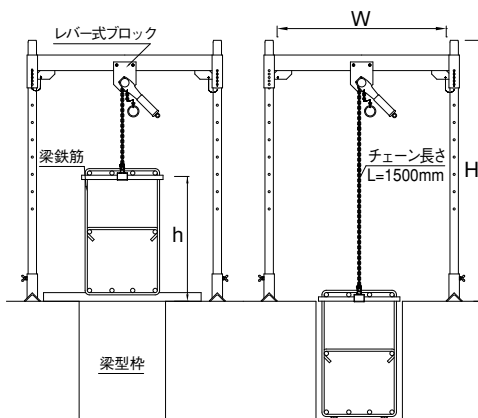


サイズ	W	750		1000		
	H	800	1200	1600	2000	2500
降下方法	ハリキンジャッキ・ハリハンガーを使用して落とし込む事ができます。					
許容荷重	4.90kN/台 (500kgf)					
質量	16.2kg/台 (標準：750×1600)					

●ハリキンジャッキ

梁配筋作業の落とし込みに使用する製品です。

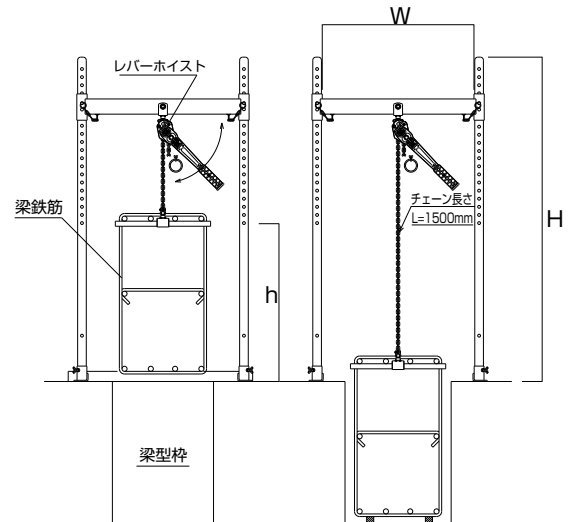
1t用タイプ



サイズ	W	950・1200	
	H	1500	
使用範囲	h	1200	
許容荷重	9.80kN/台 (1000kgf)		
質量	30 kg/台 (950×1500)		
	31.2kg/台 (1200×1500)		

●ハリハンガー

梁配筋の組立及び落とし込みに使用する製品ですが、配筋された梁鉄筋を全面的に落とし込む事ができます。但し、下図・表のような違いがあります。



サイズ	W	750		1000		
	H	800	1200	1600	2000	2500
使用範囲	h	500	900	1300	1700	2200
降下方法	レバーホイストを90度操作し稼働させます。					
許容荷重	4.90kN/台 (500kgf)					
質量	20.3kg/台 (標準：750×1600)					

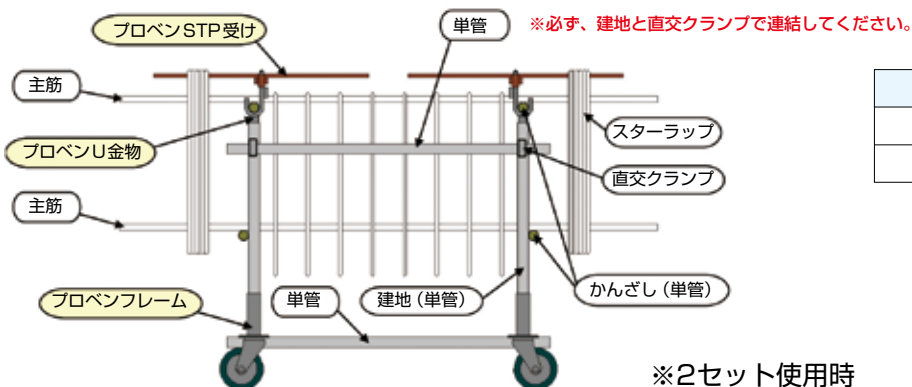


1セット

特長

1. 直列のほか、十字、T字、キ字型等、いろいろな形状の梁が組めます。
2. 台車を組んだまま移動、ストックすることができます。
3. 簡単、スピーディーに鉄筋が組めます。

仮設



対応梁サイズ
梁幅 W : 1000mm
梁せい H : 1500mm

◆構成部材

品名	サイズ	重量 (kg)
プロベンフレーム	1000	23.0
プロベンSTP受け	1000	13.4
プロベンU金物	-	1.4

※単管パイプ、直交クランプは別途用意してください。

許容荷重

3.90kN (400kgf) * / 1セット

※上端筋かんざしに単管(φ48.6)を使用した場合



フレーム



STP受け



U金物

プロベントール	1セット
・プロベンフレーム	×1
・プロベンSTP受け	×1
・プロベンU金物	×2

⚠️ 注意事項

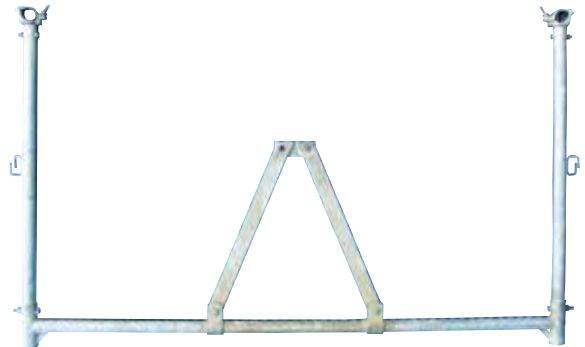
1. 作業前に、クランプに緩みがないか確認してください。
2. 単管は直交クランプで連結してください。
3. 配筋作業時は、必ずキャスターをロックしてください。
4. 台車に乗って作業しないでください。

特長

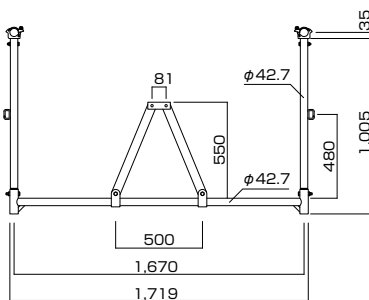
1. 作業ロスが排除されます。
2. 安全性が確保されます。
3. 工期が短縮されます。
4. 鉄骨仮締めと同時に柱廻りを除き足場仮設が完了します。
5. ボルト締めと配筋の為に作業床で高所の安全通路となります。

許容積載荷重

等分布荷重の場合、片側1.96kN (200kgf) 以内

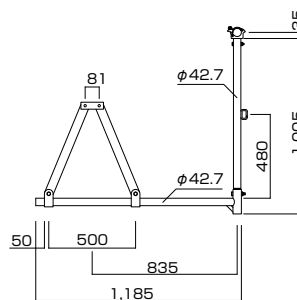


◆B型



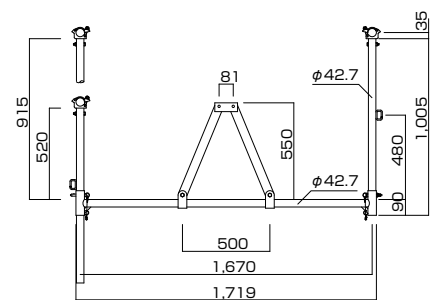
【質量/15.8kg】

◆片持ちB型



【質量/11.7kg】

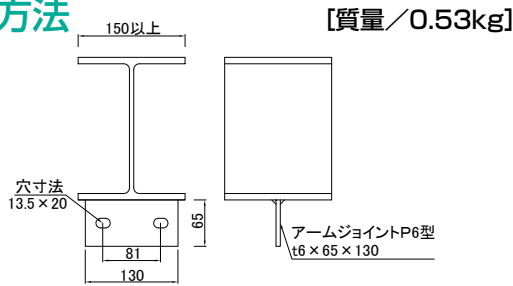
◆ピンB型(認定対象外品)



【質量/15.6kg】

※手すり柱落とし込みタイプ

◆取付方法



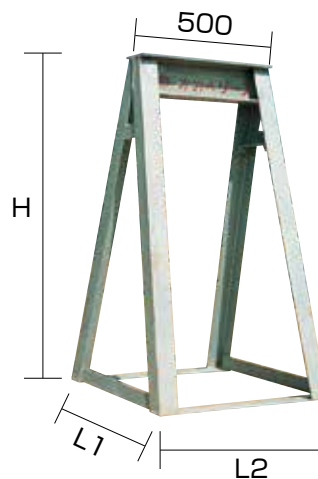
●アームジョイントP6型 (販売品)

取付ピース溶接

●取付ボルト (販売品)

高強度ボルト10.9 M12×50 (19平) 2本/台

◆ハイステージ取付架台



型式	L1 (mm)	L2 (mm)	H (mm)	質量 (kg)
H900	600	610	900	42
900AS	600	920	900	53
H1100	665	615	1100	51

許容積載荷重

147KN (15tf)

※写真はH1100です

⚠️ 注意事項

1. 割付けスパンは、1800 (1829) mm以下で使用してください。
2. 許容荷重は、片側1.96kN (200kgf) 以内で計画してください。
3. アームジョイントP6型の取付は鉄骨加工工場にて完全な溶接をしてください。
4. ハイステージの特長を生かし地上で出来るかぎりの作業 (手摺、足場板等の取付け) を行ってください。
5. 強風・台風時は、作業を中止するのは勿論の事、天候の回復時はボルトのゆるみ等安全の点検を行ってください。
6. 作業内容を十分考慮した上で割付の位置を計画してください。
7. ハイステージ取付けに高強度ボルト (強度区分10.9) を使用しているのは一般ボルト (SS材) よりせん断強度があるからです。(摩擦接合ではありません。)

クロスハンガー

(一社) 仮設工業会認定品
取付ピース不要鉄骨用つりわく



特長

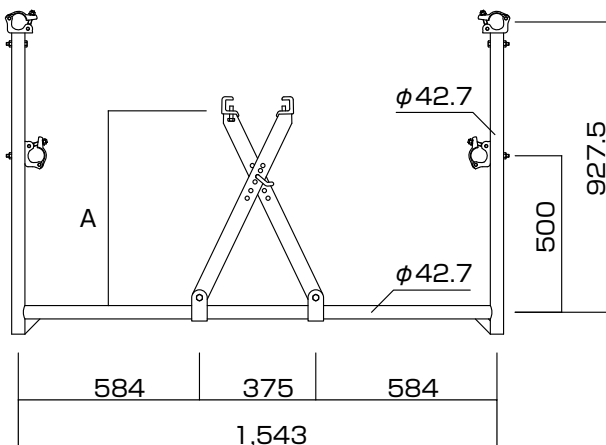
1. 鉄骨フランジをつかむ形式のため、取付け用ピースを溶接する必要がありません。
2. 鉄骨フランジ幅に合わせてクリップを締めるだけで調節が完了します。

許容積載荷重

等分布荷重の場合、片側1.96kN (200kgf) 以内

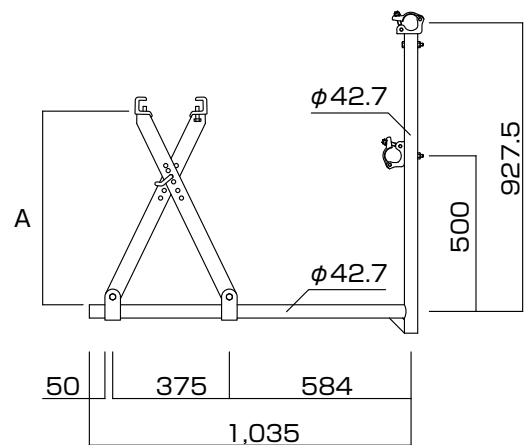


◆MX-300型 (500型)



[質量/18.5kg]

◆MC-300型 (片持ちタイプ)



[質量/13.2kg]

◆適合フランジと作業床高さ

●MX-300型、MC-300型 (mm)

フランジの厚さ	4~32					
フランジ幅 (許容差±5mm以内)	125	150	175	200	250	300
作業床高さ (A寸法)	646	642	636	631	617	604

●MX-500型 (mm)

フランジの厚さ	10~42				
フランジ幅 (許容差±5mm以内)	300	350	400	450	500
作業床高さ (A寸法)	695	680	670	655	630

◆使用方法

1. サスペンダーを交差させ、鉄骨梁のフランジにつかみ金具をかけます。(2図参照)
2. フランジ幅に合ったサスペンダーの穴にクリップを差し込みロックします。(1図参照)
3. 割付した位置でつかみ金具のボルトを締めます。(2図参照)
4. 足場板、手摺パイプ等を取り付け、鉄骨梁を吊り込みます。

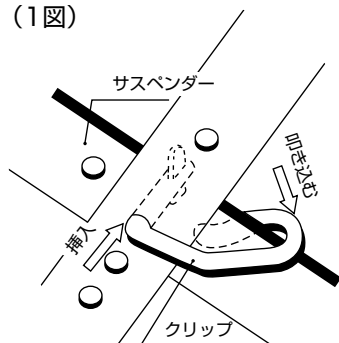
◆鉄骨梁のフランジと端部

クロスハンガーの解体を容易にするため36mm以上必要です。

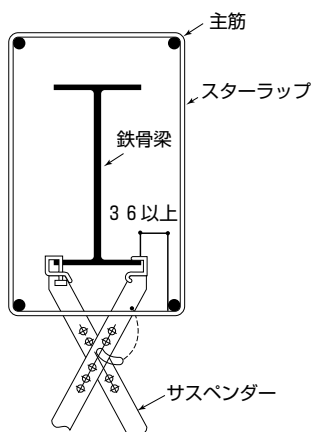
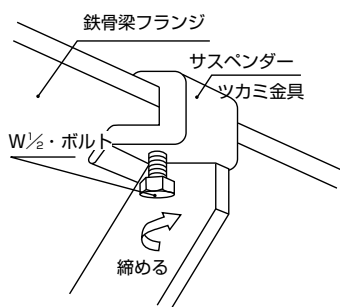
⚠ 注意事項

1. 割付のスペンは、1,800mm (1829mm) 以下で使用してください。
2. サスペンダーの穴は左右同一部分を使用し、クリップのロックは確実にしてください。
3. つかみ金具ボルトは、 $3.43\text{kN}\cdot\text{cm}$ ($350\text{kg}\cdot\text{cm}$) 程度のトルクで締め付けてください。
4. 返却の際はサスペンダーを交差させクリップでロックしてください。

(1図)



(2図)



ガードクランプ®

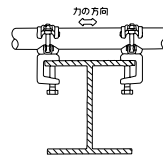
(一社) 仮設工業会認定品
鉄骨用緊結金具



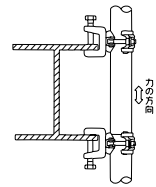
特 長

1. 用途に合わせて豊富に品揃えしております。
2. 締付ボルトは、高張力鋼のくぼみ先ボルトを使用しているため鉄骨にしっかり固定できます。
3. 取付けるH形鋼等の厚さは、6mm以上としてください。
4. 適合フランジ厚/最大32mmまでです。

◆許容荷重



押しボルトと直交方向
許容荷重3.08kN (315kgf)



押しボルトと平行方向
許容荷重4.41kN (450kgf)



※兼用型は認定対象品ではありません。

⚠ 注意事項

1. 締付トルクはコの字金物、単クランプとも3.43kN・cm (350kgf・cm) で締付けてください。
2. ガードクランプの取付けは必ず2個使いでしてください。
3. 兼用タイプは、使用前に組立ボルトの締付けをチェックしてください。2.45kN・cm (250kgf・cm)

許容荷重

押しボルトと直交方向3.08kN (315kgf)
平行方向4.41kN (450kgf)

チェーンクランプ

(一社) 仮設工業会認定品
つりチェーン用クランプ



特 長

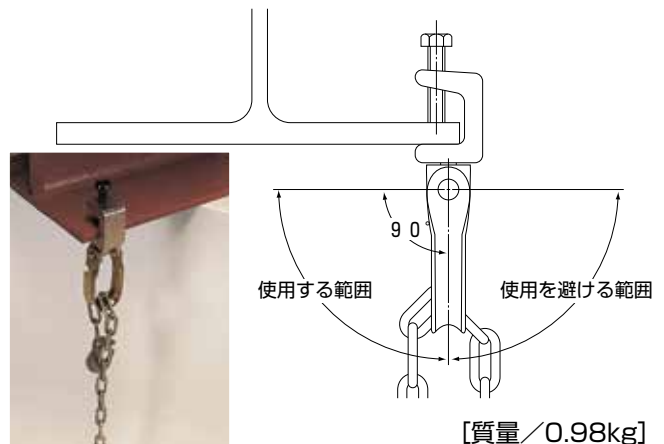
1. つり輪の形状が特殊O型であるため、チェーン掛け操作等が容易でしかもチェーンをキックや変形等から守ります。
2. つり輪が回転するため、力学的に無理のない取付けができます。
3. 締付ボルトは、高張力鋼のくぼみ先ボルトを使用しているため鉄骨にしっかり固定できます。
4. 適合フランジ厚/最大32mmまでです。

許容荷重

4.21kN (430kgf)

⚠ 注意事項

1. 締付けボルトは3.43kN~4.41kN・cm (350kgf~450kgf・cm) で締付けてください。
2. 吊輪の引張り方向は別図使用範囲内でお使いください。



[質量/0.98kg]

3. 吊棚足場の場合は足場チェーンの許容荷重内でお使いください。
4. I形鋼・溝形鋼への取付けは避けてください。
5. フランジへの取付けは、コノ字金物の一番奥まで差し込んで取付けてください。

特 長

1. 外れ防止機能を備えたカラマンチェーンです。
2. 外れ防止機能により、つり棚足場に使用の際、フックへの養生不要で、大幅な省力化と安全確保。

仕 様

品 名	長さ (m)	質量 (kg)
カラマンチェーンST D-2	2	1.30
カラマンチェーンST D-3	3	1.93
カラマンチェーンST D-4	4	2.58
カラマンチェーンST D-5	5	3.20



⚠ 注意事項

1. 伸びたクサリは使用しないでください。
2. クサリにはショックを与えたものは、使用しないでください。
3. ネジったりキンクした製品は使用しないでください。
4. 変形したチェーンはたたき直して再使用しないでください。

許容荷重

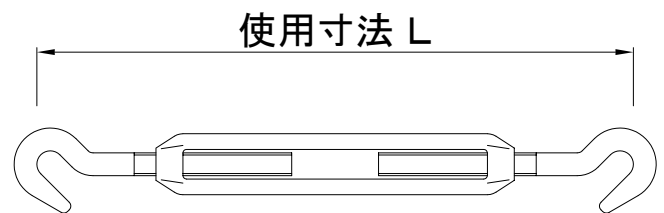
1本ぶり 2.35kN (240kgf) /本

ループぶり 4.21kN (430kgf) /本

ターンバックルD

仕 様

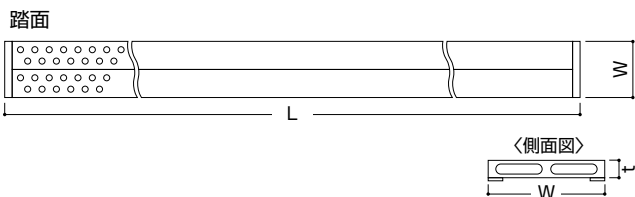
呼寸法	枠外長	使用寸法 L (mm)	質量 (kg)
W1/2	200	285~430	0.6
W5/8	250	345~530	1.2
W3/4	300	410~630	1.8



特 長

1. 持ち運びがし易いように、両端部に穴明け加工を施していますので、「指つめ」などの危険防止に役立ちます。

◆形状・寸法



■仕 様

寸 法 (W×L×T) (mm)	250×4000×37
質 量 (kg)	14.8

許容荷重 1.47kN (150kgf) /枚

⚠ 注意事項

1. 4,000mmの場合は中央部および両端から200mmの部分で三点支持し、2,000mmの場合は両端から100mmの部分で支持して、間隔が1,800mm以下になるようにご使用ください。
2. 2m以上の高所作業床としてご使用の場合は2枚並べて番線又は安全バンドで支持物に固定してください。

3. 取り外した足場板は高所から落下させず、吊降ろすかの方法で損傷の無いように注意してください。
4. コンクリート等が付着した場合は、できるだけ速やかにケレンしてください。
5. 運搬、保管等で積み重ねる場合は、最下段の足場板は踏面を下向きにしてください。

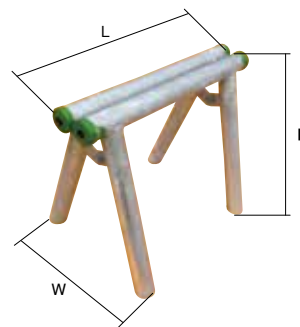
パイプ馬

鉄筋組立架台

■仕 様

寸法 (W×L) (mm)	400×550
高 さ (h) (mm)	420
質 量 (kg)	6.0
色	ミドリ

許容荷重 4.90kN (500kgf)

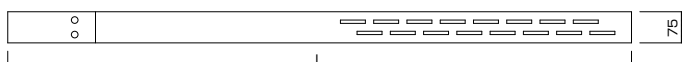


特長

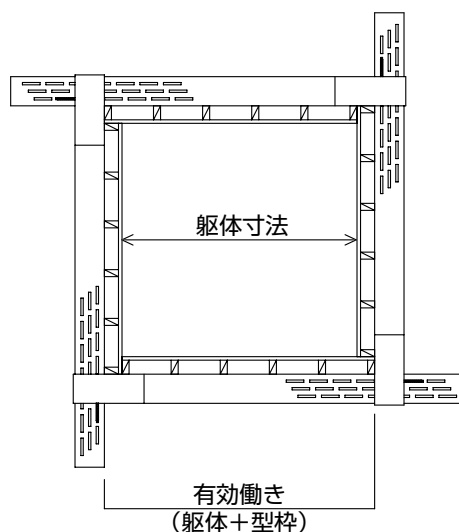
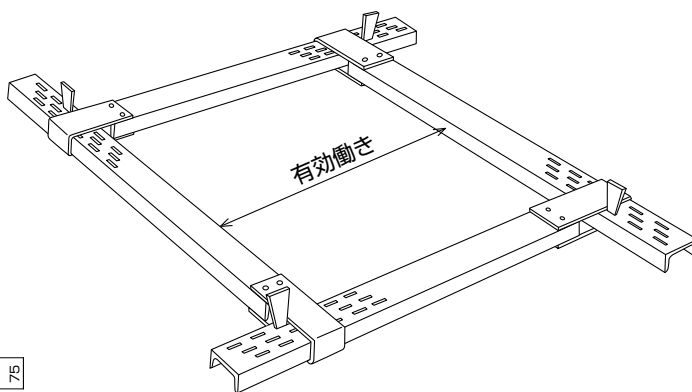
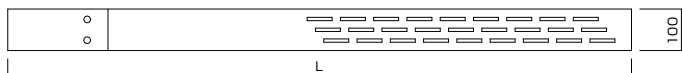
1. 組立、解体の操作は簡易迅速で確実・堅固に締め付けられます。
2. チャンネルピンにより微細な寸法調整ができます。

◆形状・寸法

コラムクランプ 2H



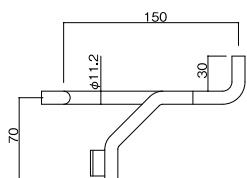
コラムクランプ 3H



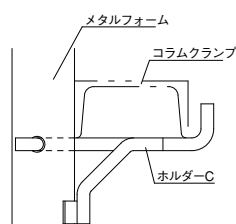
品名	型式	質量 (kg)	全長L (mm)	有効働さ (躯体+型枠) (mm)	形状寸法	I (cm ⁴)	Z (cm ³)	
チャンネル型・独立柱用	2H	100型	9.9	1316	500~1000	溝形鋼75×40×5	75.3	20.1
		130型	11.9	1616	800~1300			
	3H	100型	13.4	1345	520~1000	溝形鋼100×50×5	188	37.6
		130型	16.0	1645	750~1300			
		150型	17.7	1845	800~1500			
		160型	18.5	1940	960~1600			
		180型	19.4	2145	1000~1800			
	チャンネルピン	0.5	300	—	—	—	—	
	ホルダー-C	0.2	—	コラムクランプの仮受け用 (メタル用)	—	—	—	

◆ホルダー-C

メタルフォーム用仮受台

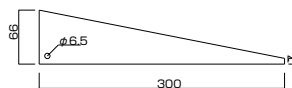


◆取付図



※使用数量目安6~8個/1巻

◆チャンネルピン



◆使用例写真



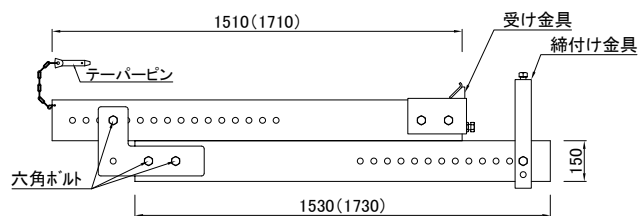


特 長

1. ノンセパ工法。柱躯体サイズ700mm～1300mm (1300用) の範囲で使用できます。また、700mm～1500mm(1500用)もあります。
2. 断面性能を上げることで従来のコラムクランプより横端太段数が減ります。
3. コーナー部をボルトで締め込むだけなので、組立・解体が容易にできます。
4. メタルフォームとの併用により、吊り上げ移動ができ作業効率が高まります。

◆形状・寸法

()内は、1500用サイズです。



形状寸法	I (cm ⁴)	Z (cm ³)	A (cm ³)	単重L型 (kg)
□-150×50×3.2	315	42	12.39	42.5 (47.5)

材質：STKR400



[オプション品]

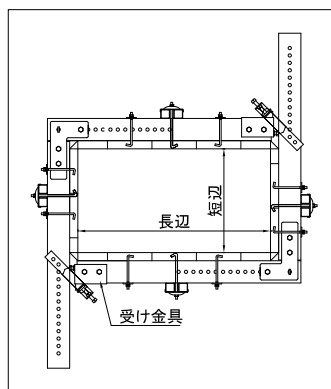
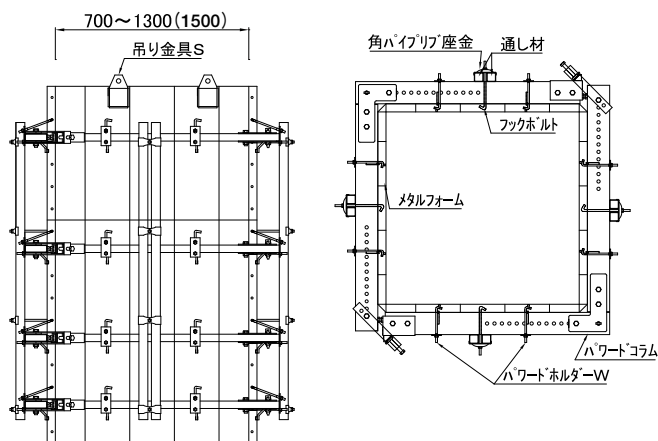


吊り金具S パワードホルダーW

※重量に応じて6～12個

◆組立使用方法 (例)

※詳細な組立、施工に関しては弊社までお問い合わせください。



※長方形の柱の場合
注意事項1参照

□必要工具

- ラチェットスパナ
平径21mm (W1/2)
パワードホルダー
締め付け
平径30mm (M20)
コーナー締め付け
- ハンマー
Uクリップ

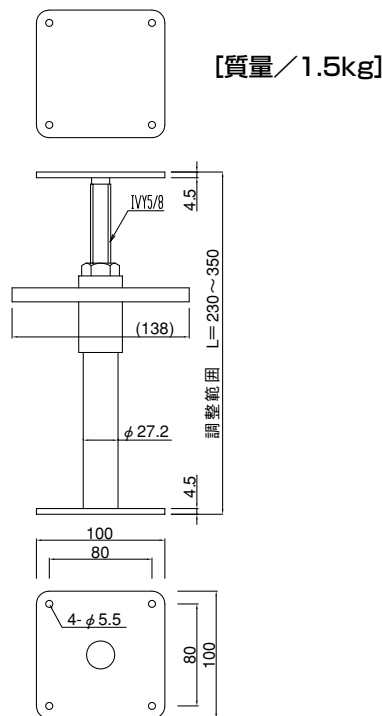
⚠ 注意事項

1. 長方形の柱は、長辺側に受け金具がくるように配置し、パワードコラム本体を設置してください。
2. パワードコラムをL型にした時、直角がでていなかったら六角ボルトをゆるめ調整し、締め付けてください。
3. メタルフォーム組立時は、メタルフォーム同士面と面を合わせUクリップを取り付けてください。
4. 締め付け金具の本締めは、建て込み調整を行った後に締め付けてください。
5. 最終組立後及びコンクリート打設前には、六角ボルト、テーパピン、締め付け金具の緩み、Uクリップ等締め忘れがないように最終確認をしてください。
6. 玉架けに使用するワイヤーロープ等は、使用前に必ず安全確認をしてください。

特 長

1. 従来のパイプサポートと比べて、低い場所での使用が可能です。(使用範囲：230～350mm)
2. 軽量・コンパクトサイズで持ち運び、セットが容易にできます。(1.5Kg/本)
3. 中央部にハンドルが付いているため 容易に調整することができます。

◆形状・寸法



使用範囲
L=230～350mm

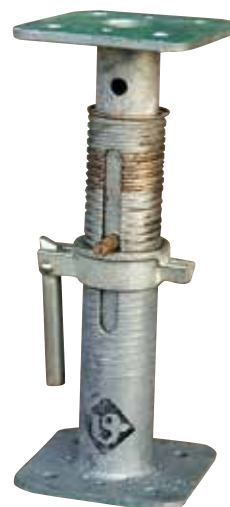
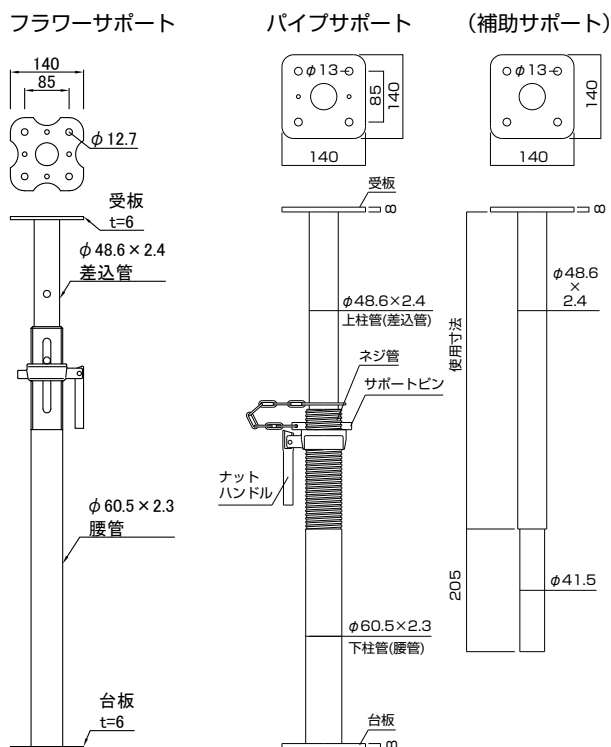


許容積載荷重 **7.35kN (750kgf)**

⚠ 注意事項

1. ネジ部の赤いマーカーは、最大使用長の目安です。それ以上伸ばして使用しないでください。
2. ネジ部が下側になってしまうので、230mm以下の使用はできません。
3. 受け板には、一様に荷重を掛け、偏心荷重を起こさないようにしてください。
4. 2本縦継ぎで使用しないでください。

◆形状・寸法図



■仕様

品名	フラワーサポート			パイプサポート		
	記号	使用寸法 (mm)	質量 (kg)	記号	使用寸法 (mm)	質量 (kg)
補助サポート	—	—	—	4S	1200	5.1
	—	—	—	5S	1500	6.0
サポート	10Z	320~440	4.0	—		
	—	—	—	12S	370~505	5.0
	15Z	410~620	4.5	—		
	20Z	620~940	6.0	—		
	30Z	920~1415	7.5	—		
	40Z	1220~1995	9.5	—		
	50Z	1520~2590	11.0	50S	1535~2570	11.5
	60Z	1720~3040	12.5	60S	1780~3055	13.0
	70Z	2120~3440	13.5	75S	2150~3425	14.0
90Z	2620~3940	14.5	90S	2650~3915	15.0	

パイプサポートの許容支持力 (kN)

材端条件	関係あり	関係なし			
		使用高さ (m)			
		2以下	2~2.5	2.5~3	3~3.4
上下端 木材	19.6	19.6	17.6	13.7	9.8
上端 木材	19.6	19.6	18.6	16.6	14.7
下端 仕上げコンクリート					

(注) 上表中「関係あり」とは、パイプサポートについて高さ2m以内ごとに水平2方向ごとに水平つなぎを緊結金具で取付けることをいう。

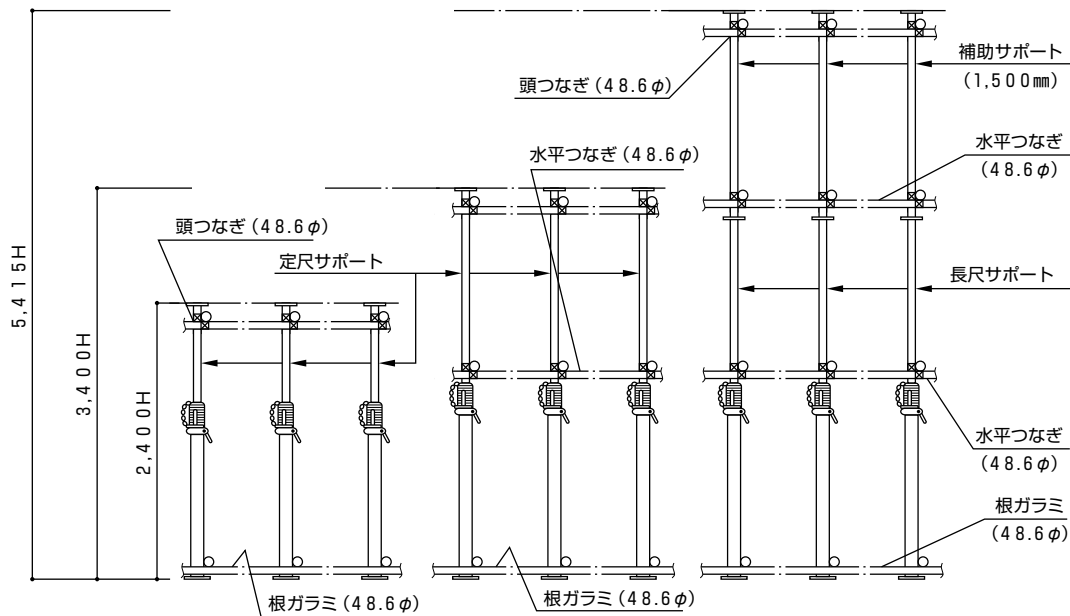
※水平つなぎを設け、有効な拘束が行われている場合の許容支持力は、パイプサポートの使用高さに関係なく、19.6kNとすることができます。但し、ここでいう有効な拘束とは、労働安全衛生規則第242条第6号のイで定められている高さ2m以内ごとに水平つなぎを二方向に設け、かつ、水平つなぎの変位を防止することを言います。

※補助サポート等をパイプサポートに継ぎ足し使用する場合は、高さが3.5mを超えるため、水平つなぎを設けることとなり、有効な拘束が行われている場合、その許容支持力は19.6kNとすることができます。

※パイプサポート等を継ぎ足し使用する場合は、労働安全衛生規則第242条の規定により2本までとし、継ぎ足し方法は、4本以上のボルト又は専用の金具を用いてつないでください。

◆つなぎ材の取り方

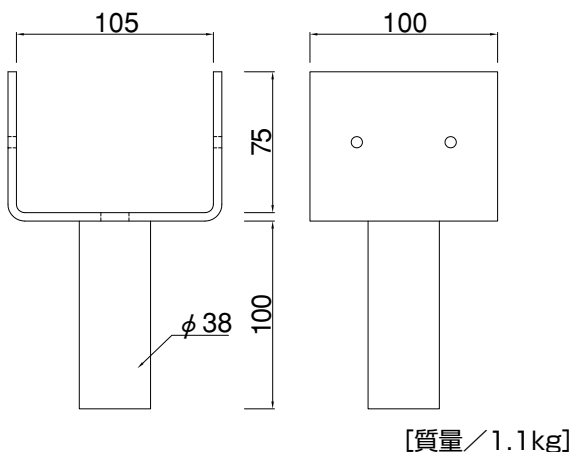
※パイプサポートにつなぎ材（48.6φ）で補強の際は必ずクランプをご使用ください。



⚠ 注意事項

1. パイプサポートを継いだ時、衝撃・偏心荷重・水平荷重のおそれがある時は、振れ止め及び斜材を設けてください。
2. パイプサポートの受板には一様に荷重をかけ、偏心荷重を起こさないようにしてください。
3. パイプにへこみを生じたものは取り替えてください。
4. 火入れ修理は強度の低下をまねき危険ですので、絶対に行わないでください。
5. 沈下防止の敷板及び根ガラミ、頭つなぎ処置をしてください。
6. パイプサポートと木製支柱の併用は許容荷重が一定しないため、危険ですので避けてください。
7. 作業時の点検事項は次の通りです。
 - 受板、台板の曲がり
 - パイプの曲がり、へこみ、傷等
 - ピンの曲がり
 - ネジ管の曲がり
 - 付属部品の状況

■大引受金具（パイプサポート用）





インクサポート

建込み押し引きサポート



特 長

1. PC板・型枠の建込み調整サポートで、精度を確実・安全に確保します。
2. 軽量で持ち運びに便利です。(10kg/台…1631型)
3. 長さの微調整作業が容易で、持ち運びを考慮したハンドル位置になっています。

品 名	質 量 (kg)
インクサポート0916型	6.1
1631型	10.0
3140型	13.0
インクベース1型・M20用	1.1
パイプキャッチ	0.5
角パイプキャッチ	0.6

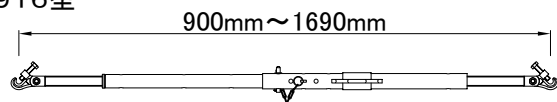
許容荷重

4.90kN (500kgf) 0916型・1631型
3.90kN (400kgf) 3140型



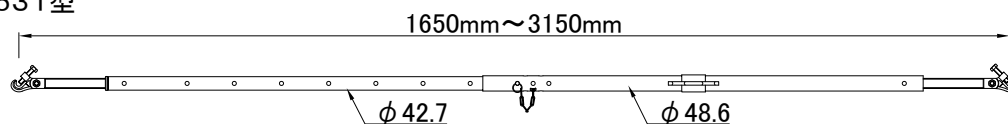
◆形状・寸法図

0916型

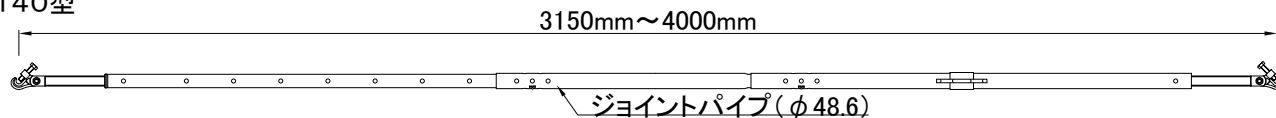


※フック締付けボルト (平径21mm)

1631型



3140型



※ 3140型は1631型+ジョイントパイプで構成されています。

⚠ 注意事項

1. ご使用に際しては、取扱説明書をお読みください。
2. 許容荷重以下でご使用ください。
3. 床面に対して30～60° の範囲で使用してください。
4. インクサポートは、PC板建方時にPC板の角度(垂直)を微調整するもので、PC板全体の総重量を受け止めるサポートではありません。
5. インクサポートはPC板または、型枠の建込み調整以外に使用しないでください。
6. フックの締付ボルトは締付トルク3.43kN・cm (350kgf・cm) で締め込んでください。
7. フックが取付けできる径はφ10～φ16mmです。
8. 始業前点検にて、製品の不備を確認してください。



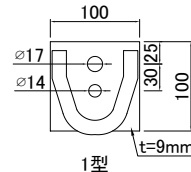
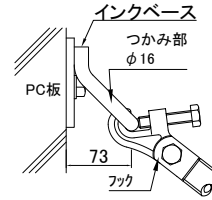
インクサポート

建込み押し引きサポート

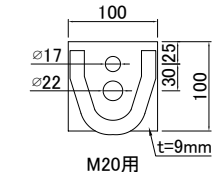


◆オプション

●インクベース1型・M20用

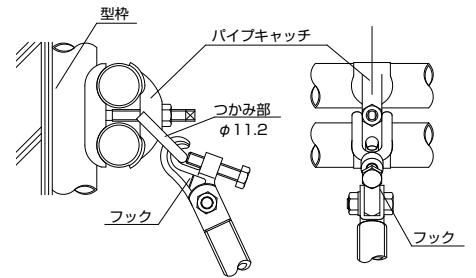
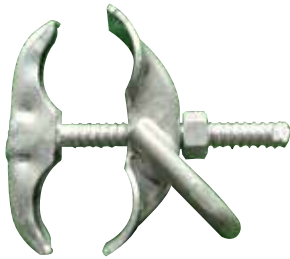


1型
六角ボルト W5/8(M16)※φ17
又は、
六角ボルト W1/2(M12)※φ14
にて固定

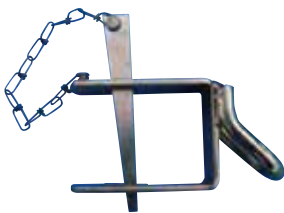


M20用
六角ボルト W5/8(M16)※φ17
又は、
六角ボルト W3/4(M20)※φ22
にて固定

●パイプキャッチ〔丸パイプ用〕



●角パイプキャッチ〔角パイプ用 (50角・60角)〕



◆使用例写真



橋梁の高欄部型枠

型枠・支保工

◆丸パイプ (ピンなし)

φ48.6mm×2.3mm (材質: STK400)

質量 (kg/m)	断面積 (cm ²)	断面二次モーメント (cm ⁴)	断面係数 (cm ³)
2.73	3.345	8.99	3.7

◆スーパーライト

φ48.6mm×1.8mm (材質: STK700相当) F値: 570N/mm²

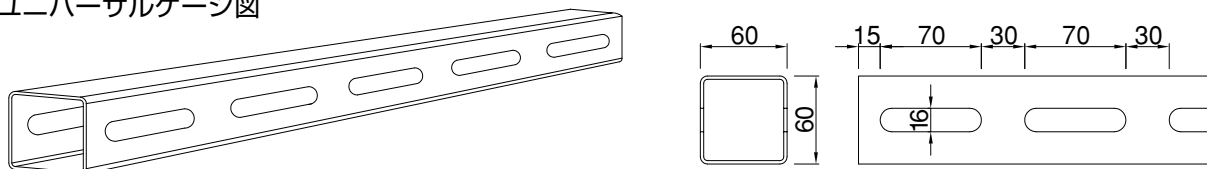
質量 (kg/m)	断面積 (cm ²)	断面二次モーメント (cm ⁴)	断面係数 (cm ³)
2.08	2.64	7.26	2.99

◆ユニバーサルゲージ

□60mm×60mm×2.3mm (材質: STKR400)

質量 (kg/m)	断面積 (cm ²)	断面二次モーメント (cm ⁴)	断面係数 (cm ³)
3.80	4.43	20.10	6.70

ユニバーサルゲージ図



◆サイズ一覧表

サイズ (m)	0.6	0.7	0.9	1.0	1.2	1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0
丸パイプ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-
スーパーライト	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○
ユニバーサルゲージ	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

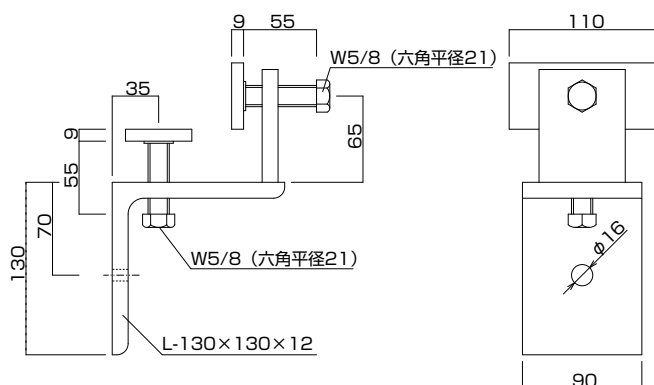
特 長

1. 支保工が不要のため空間を有効に利用できます。
2. 大型型枠のレベル調整、押し込みが同時にできます。
3. エレベーターピット内の作業足場受けとして最適です。



[質量/3.2kg]

◆形状・寸法図



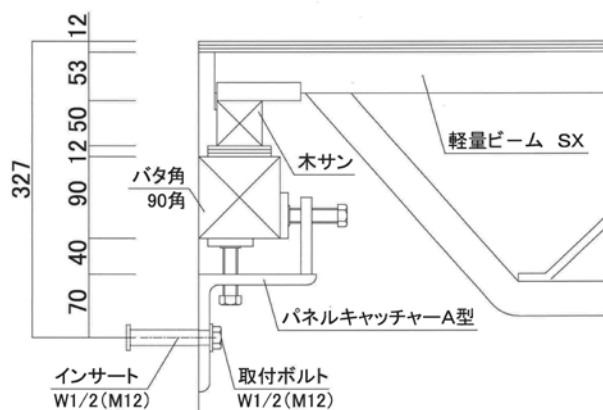
許容荷重

15.6kN (1600kgf) W1/2×32 (高強度ボルト10.9相当)
7.8kN (800kgf) W1/2×32 (SS400相当)

◆使用例写真



◆PC梁仮設床板工法例



⚠ 注意事項

1. 取付ボルトはW1/2を使用してください。
2. 端太角は呼称90角を使用してください。
※使用は端太角90角までとなります。

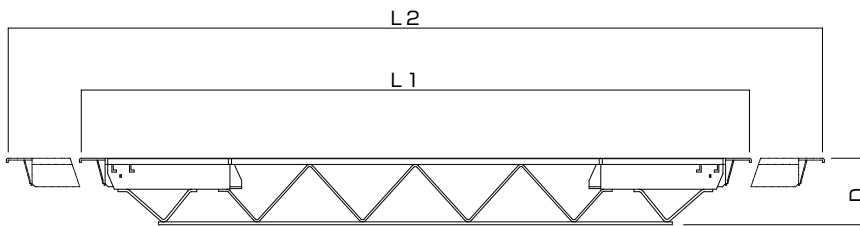


◆施工寸法と仕様

型式	施工躯体寸法 (mm)		質量 (kg)	許容曲げモーメント kN・cm (kg・cm)	許容端部反力 kN (kgf)	サイドビーム 数 量
	L ¹ ~L ² 寸法	本体高さ (D)				
AX11-14型	1120~1460	163	11.3	196 (20000)	7.05kN (kg/片側) (720kg/片側)	1
AX14-18型	1460~1825	163	12.5	196 (20000)		1
AX18-25型	1825~2525	272	19.0	421 (43000)		2
AX25-32型	2525~3225	322	23.0	519 (53000)		2
AX32-39型	3225~3925	322	28.0	598 (61000)		2
AX39-46型	3925~4625	323	35.0	637 (65000)		2

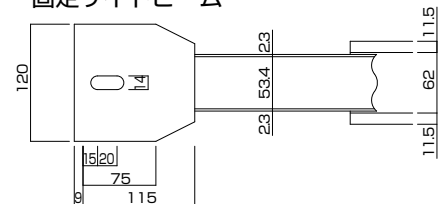
※回転サイドビーム使用の場合は施工躯体寸法が片側35mm長くなります。

◆形状・寸法

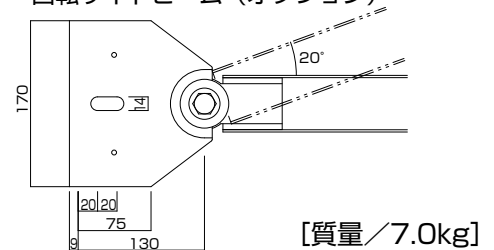


■端部詳細図

固定サイドビーム



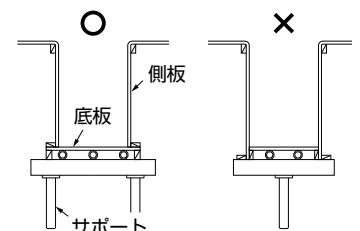
回転サイドビーム (オプション)



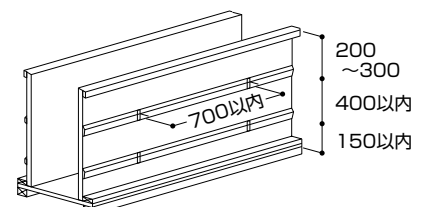
■軽量ビーム共通 (AX・SX) 注意事項

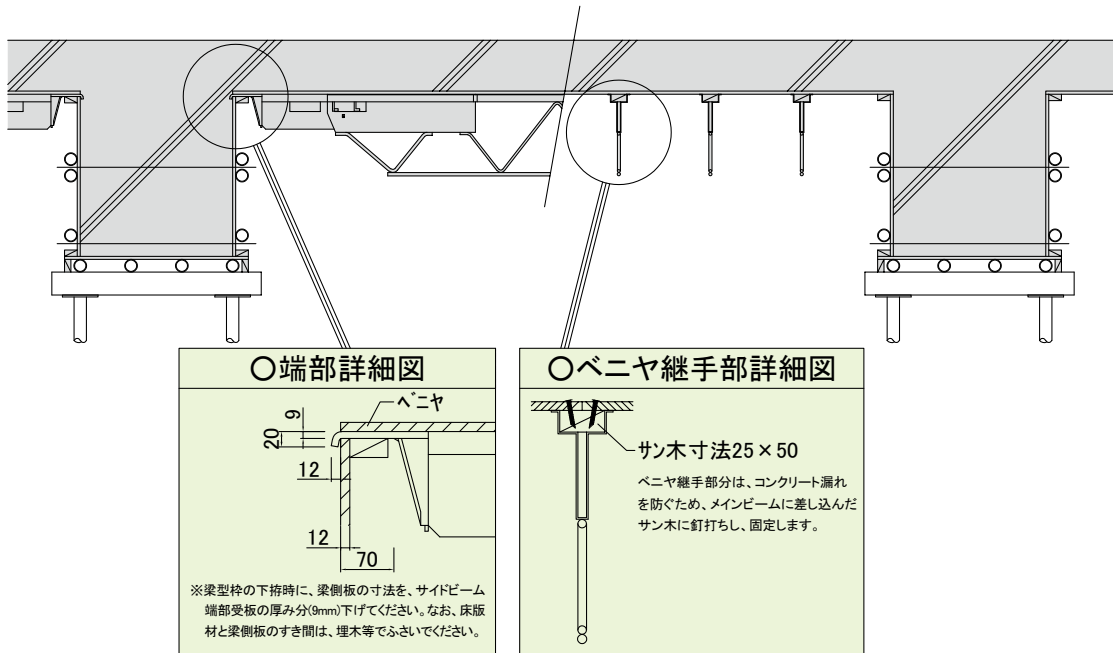
1. 梁型枠下の支保工用サポートは、必ずダブルにして立ててください。この場合必ずしも受金具の下に立てる必要はありません。
※又、梁側型枠は、梁底型枠に乗せる様組み立ててください。(図A)
2. セパレーターは、梁型枠側板の座屈を防ぐため垂直方向400mm、平方向700mm以内の間隔に取り付けてください。(図B)
3. コンクリートは局部的に堆積させないように打設してください。
4. ビームは集中荷重がかからないよう、ご注意ください。
5. ビームをかける梁型枠はそれぞれの側板でスラブ荷重を支えます。傷んだコンパネの使用は避けてください。
6. 梁側型枠の高さがスラブ下750mm以上の場合は、縦端太を入れてください。
7. 『荷取り構台』には使用しないでください。

(図A)



(図B)





■根太無し工法ピッチ表 (せき板：合板12mm 表面繊維平行方向(強軸)で検討)

床板厚 (mm)		120	130	140	150	160	170	180	190	200	210	220	230	250	300	
スラブ荷重 (kg/m ²)		488	512	536	560	584	608	632	656	680	704	728	752	800	920	
ビーム スパン (mm)	AX 11 14	1100														
		1200														
		1300														
	AX 14 18	1400														
		1500														
		1600														
	AX 18 25	1700														
		1800														
		1900														
		2000														
		2100														
		2200														
		2300														
	AX 25 32	2400														
		2500														
		2600														
		2700														
		2800							360							
		2900														
		3000														
	AX 32 39	3100														
		3200														
		3300														
		3400														
		3500														
		3600														
		3700														
	AX 39 46	3800														
3900																
4000																
4100																
4200																
4300																
4400																
4500											300					
4600													290			
														270		
															260	

スラブ荷重 $W = W1 + W2 + W3$

$W1 = \text{コンクリート重量} : 2400\text{kg/m}^3 \times \text{スラブ厚}$ $W2 = \text{型枠荷重} : 50\text{kg/m}^2$ $W3 = \text{作業荷重} : 150\text{kg/m}^2$

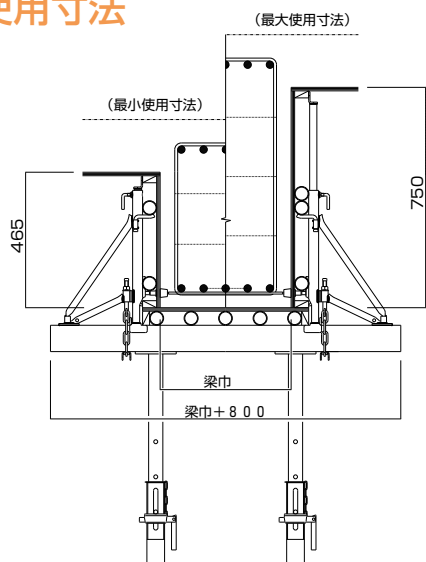
特 長

1. 作業の省力化が図れます。
上段のセパレーターが不要になる為、専用金具や取付け手間がおりません。
RC造はもちろんのこと、SRC造では、大幅な作業の簡略化ができます。
2. 寸法調整可能です。
スラブ下寸法465~750mmに対応できます。
3. 水平支保梁使用時の安全を確保します。
水平支保梁（ビーム・デッキ）を使用する場合、梁側型枠の傾倒防止として使用できます。

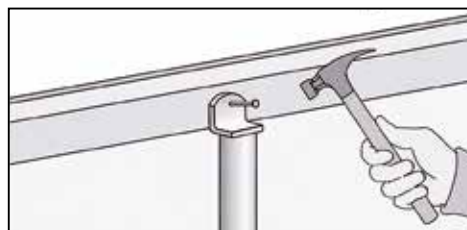


【質量/3.8kg】

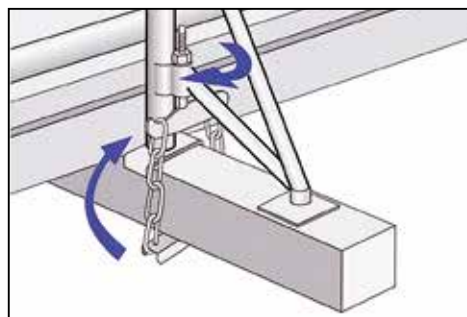
◆使用寸法



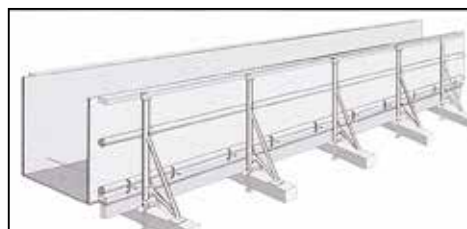
◆施工手順



1. ハリホルダーを、梁側型枠に押し当てるように大引材の上に置き、上部を釘で固定します。



2. チェーンを大引材に巻き付け、締付けボルトでハリホルダーを大引材に固定します。

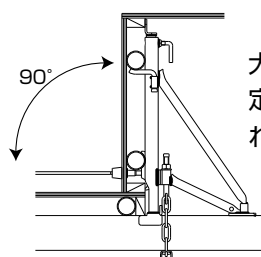


3. セット完了



⚠️ 注意事項

1. 壁付きの梁には使用できません。
2. 梁巾+800mmの大引が必要となります。
3. 大引材は木製で、サイズは90×90~100×100をご使用ください。
4. 取付けは確実に行ってください。

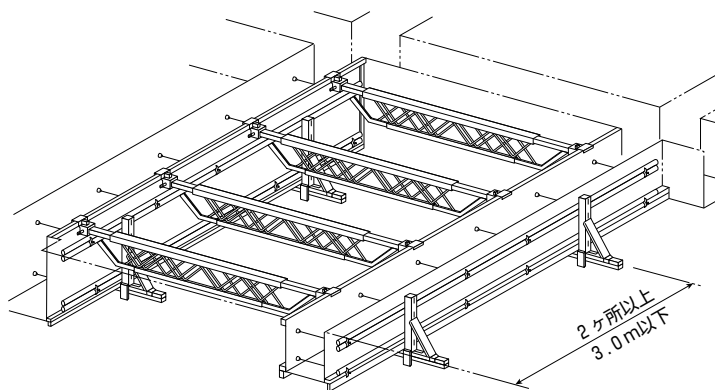


大引材にハリホルダーを固定するだけで、直角を得られます。

(一社) 仮設工業会 編集・発行
『軽量支保ばりの構造等の安全準備と解説』より
第2章 使用基準・4項 使用上の注意4

- 4.4 軽量支保ばりの支持物として、はり型わくの側板を用いる場合、当該側板は次号を満足するものとする。
1. はり型枠の側板は、傾倒することのないよう組立てられていること。
 2. はり型枠を支持する支保工は、水平方向に変形し難い構造のものであること。

※梁型枠は、セパレーターを必ず使用してください。



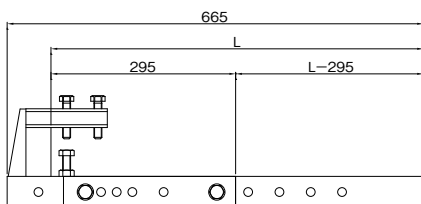
特 長

1. セパレーター不要の型枠支保工です。
2. 高い躯体精度を確保することが出来ます。
3. 型枠の建込み・解体の施工時間を大幅に短縮できます。
4. 従来の支保工金物よりも取付けピッチが大きくなります。



◆形状・寸法図

[質量/4.2kg]



許容積載荷重

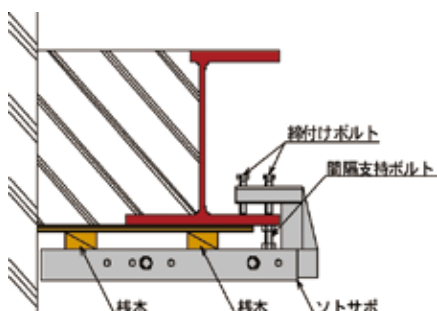
1.27kN (130kgf)

スライド管装着時の調整範囲寸法L (mm)

スライド管装着時の調整範囲寸法L (mm)				
300	325	350	375	395
425	445	495	545	595

※取付け可能なH鋼フランジ最大厚さ25mmです。

◆使用例



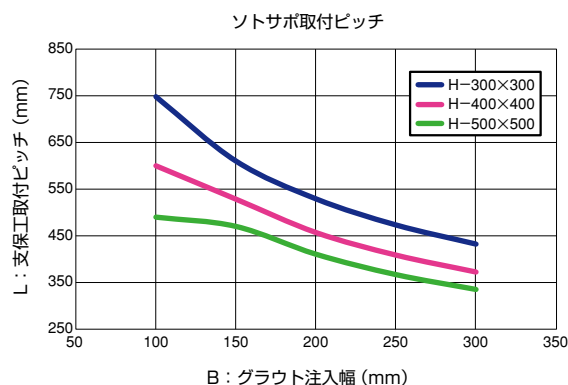
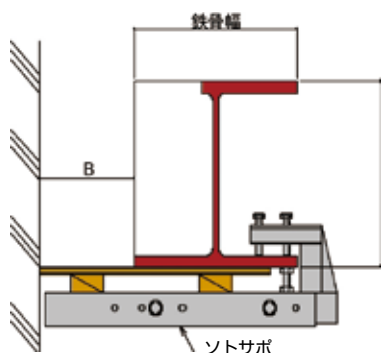
注意①：本体部及び間隔支持ボルトがフランジに接していることを確認してください。
 注意②：ガタツキがないことを確認してください。

◆取付ピッチ

ソトサポの取付けピッチについては、標準ピッチ@400mm又は、下記表1よりソトサポの取付けピッチをご参照ください。(※なお、下記表は鉄木24×48を使用した場合の取付けピッチになります。)

注意事項

B寸法については、
最大300mm以内
でご使用ください。



⚠ 注意事項

1. 本製品を取付ける際は、スパナ又はラチェットで締付けてください。
2. 本製品の過度な締付けは避けてください。
3. 本製品の取付けピッチは、上記 使用方法の表をご参照ください。
4. 上向きおよび横向きへの使用の場合は、必ず脱落防止処置を施し使用してください。

ユニット式スライディングフォーム工法は、当社の開発した大型移動型枠工法であり、土木工事のコンクリート型枠組立作業に画期的な変革をもたらすものとして、カルバート、水路、防音壁、波返し、護岸、擁壁等の各種土木工事や、建築現場において数多くの実績を誇り、好評をえています。

特 長

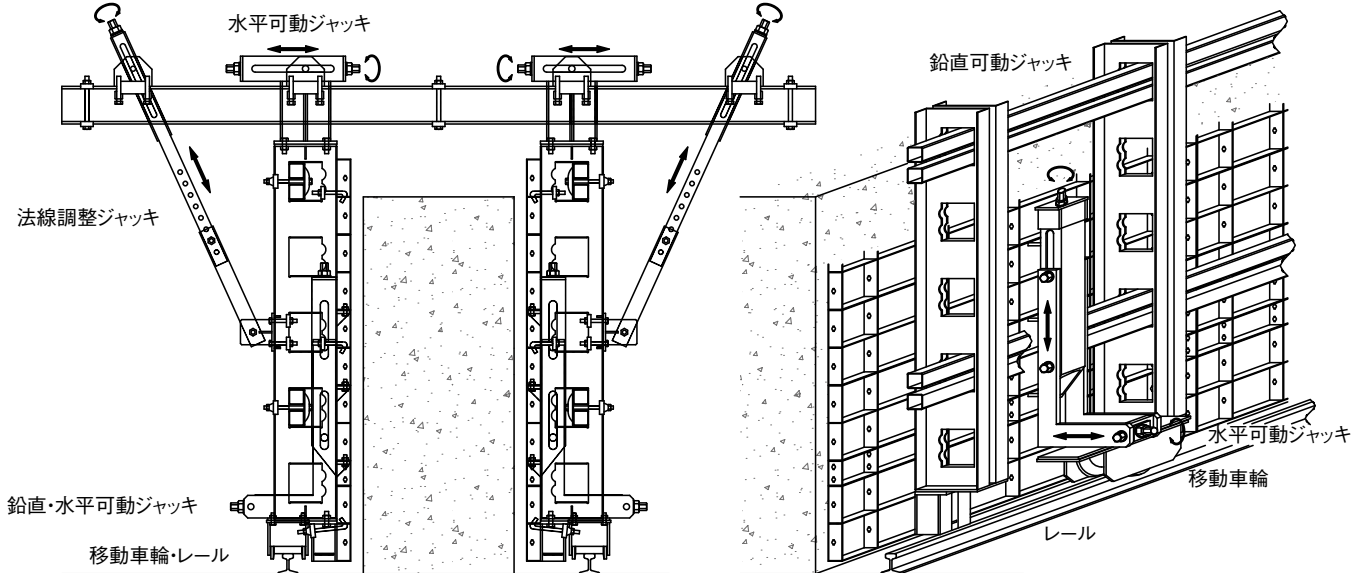
1. ユニット式スライディングフォーム工法は、各種躯体工事の種類や規模に応じて、汎用バタ材であるワイドパネルビームと当社オリジナルの部材を組み合わせることにより、高剛性且つ高機能で低コストのシステム型枠を形成し、型枠の設置からコンクリートの打設、コンクリート硬化後の脱型、次のスパンへの移動に至る一連の作業をシステムチックに行うことが出来る工法です。
2. 型枠の設置および解体は、すべてラチェットスパナ等の手動工具により、容易に行えます。
3. 長年の実績に培われた移動システムは、スムーズな型枠移動作業を可能にします。
4. お客様の様々なニーズに応えるために、多くの設計パターンを用意しています。
5. 長年の実績に培われた当社の構造計算能力は、他の追随を許しません。
高精度の応力解析で、安全でなおかつ経済的な支保工を提供することができます。

- 支保工には、最大支持力が60トン/本のラク60システムを使用。
 - ・ラク60システムは、労働安全衛生規則に完全対応しており、水平荷重（鉛直荷重の5%）に対しては抜群に強固な構造を持っています。
 - ・ラク60システムの支保工ジャッキは支保工解体時の荷重解除能力に優れており、容易で安全な荷重解除を実現しました。

◆ユニット式スライディングフォーム工法はこんなところに使われています。

河川・農業土木 <ul style="list-style-type: none"> ●水路 ●ボックスカルバート ●護岸 ●擁壁 	鉄道・地下鉄 <ul style="list-style-type: none"> ●防音壁 ●橋脚（自昇式も可） ●ボックスカルバート 	宅地造成 <ul style="list-style-type: none"> ●擁壁 ●水路 ●ボックスカルバート ●調整池 	上下水道・洞道 <ul style="list-style-type: none"> ●水路 ●擁壁 ●ボックスカルバート ●共同溝
港 湾 <ul style="list-style-type: none"> ●護岸 ●波返し ●ケーソン ●ケーソン上部工 ●方塊ブロック ●セルラブロック 	道 路 <ul style="list-style-type: none"> ●ボックスカルバート ●擁壁 ●水路 ●高欄 ●橋脚（自昇式も可） 	発電所・ダム <ul style="list-style-type: none"> ●取水路・放水路 ●監査廊 ●洪水吐 ●擁壁 ●ダムフォーム 	その他 <ul style="list-style-type: none"> ●法面スリップフォーム ●防油堤 ●トンネル換気縦坑

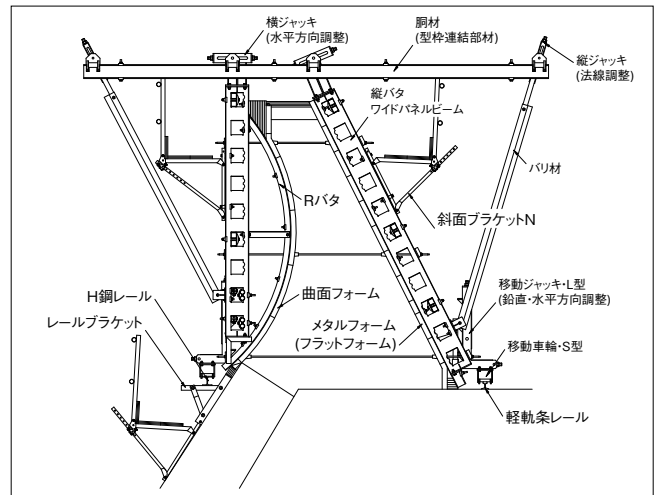
◆基本設計



◆使用例写真



波返し



◆使用例写真



護岸



スリップフォーム



水路



ボックスカルバート



ボックスカルバート側壁



ラク60システム (支保工)



逆T型擁壁

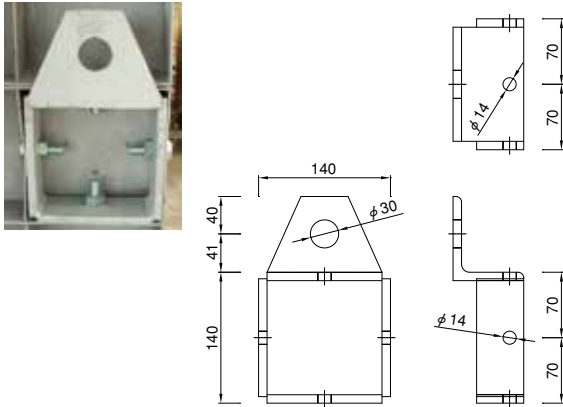


免震構造地下擁壁

◆吊り金具

●メタルフォーム用 (S型)

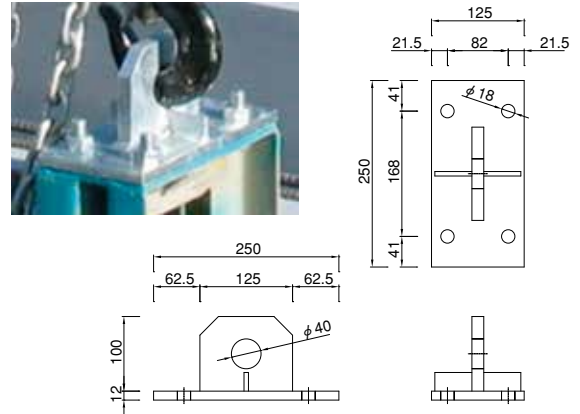
B/N: W1/2×38 (4本/個) 重量: 2.9kg



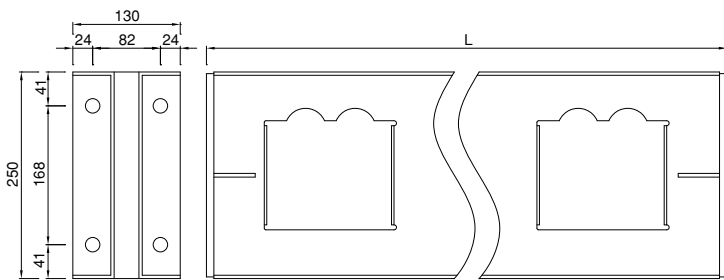
◆吊り金具

●ワイドパネルビーム用 (WPB)

B/N: W5/8×50 (4本/個) 重量: 4.8kg

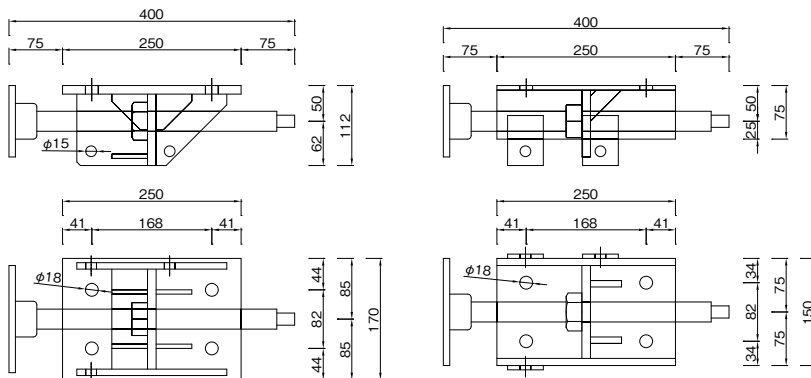


◆ワイドパネルビーム



WPB01	L=100mm	重量: 5.4kg	WPB27	L=2700mm	重量: 50.1kg
WPB02	L=200mm	重量: 6.5kg	WPB30	L=3000mm	重量: 55.3kg
WPB03	L=300mm	重量: 11.3kg	WPB33	L=3300mm	重量: 60.6kg
WPB15	L=1500mm	重量: 29.0kg	WPB36	L=3600mm	重量: 64.7kg
WPB21	L=2100mm	重量: 39.6kg	WPB39	L=3900mm	重量: 71.1kg

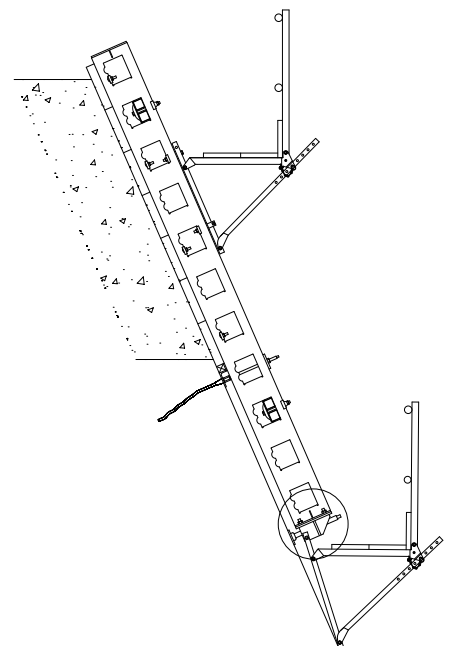
◆WPBジャッキ



1型重量: 11.34kg

2型重量: 9.16kg

B/N: W5/8×50 (4本/個)





斜面ブラケットN

自在式足場ブラケット

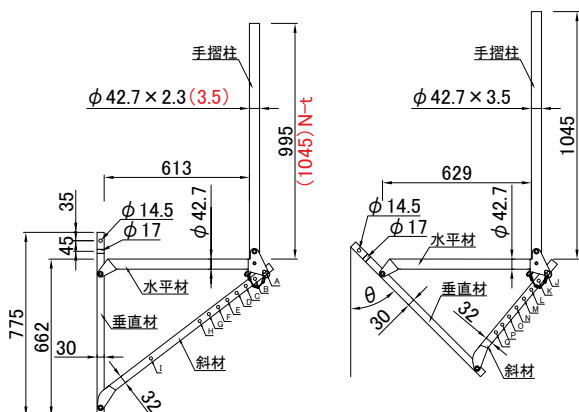


各社工法であるテールアルメ工法・テクスパン工法・モジュラーチ工法・多数アンカー工法・ワイドパネルビーム工法等の足場に最適です。

特長

1. 直から8分勾配に対応できます。
2. 横端太に取付ができるため、作業が容易におこなえます。
3. 折りたたみができるため、在庫スペース・輸送コストが低減できます。
4. ピンの抜き差しだけで角度調整が可能です。

◆形状・寸法



斜面ブラケットN [質量/7.5kg] 斜面ブラケットN緩斜面用 (45° ~ 80°)

斜面ブラケットN-t [質量/9.0kg] [質量/8.4kg]

※斜面ブラケットNと斜面ブラケットN-tの違い
・手摺柱の高さと手摺柱厚みの違い



斜面ブラケットN

斜面ブラケットN緩斜面用

穴位置	角度(θ)	使用勾配
A	0°	直
B	6°	1分
C	12°	2分
D	18°	3分
E	23°	4.5分
F	28°	6分
G	34°	7分
H	39°	8分
I	65°	—

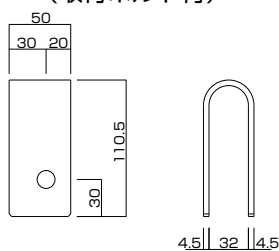
穴位置	角度(θ)
J	45°
K	50°
L	55°
M	60°
N	65°
O	70°
P	75°
Q	80°

◆吊り金物と組合せ〔オプション〕

許容積載荷重

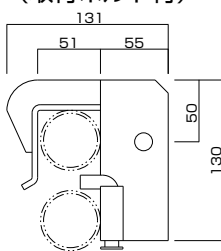
1.96kN (200kgf)

【吊り金具】
●ボルトW3/4以上使用時
(取付ボルト付)



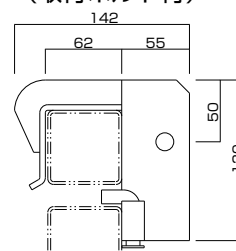
[質量/0.4kg]

【キャットハンガーP】
●丸パイプ、角パイプ50口使用時
(取付ボルト付)



[質量/0.9kg]

【キャットハンガーK】
●角パイプ60口使用時
(取付ボルト付)



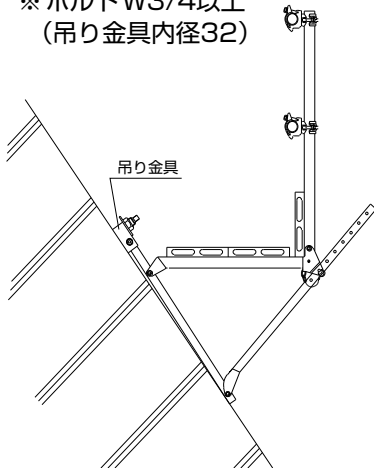
[質量/0.9kg]

土木

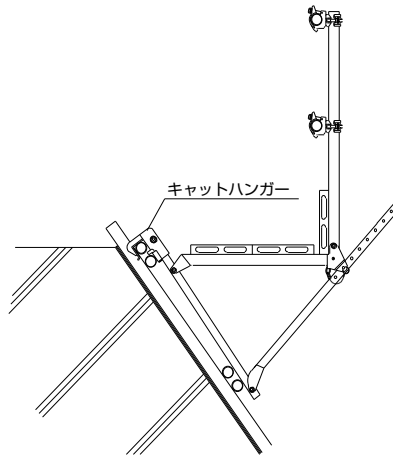
◆使用例

【吊り金具使用】

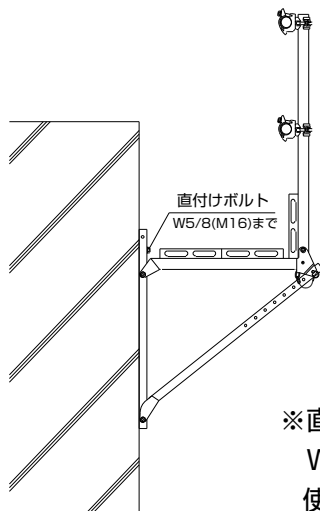
※ボルト W3/4以上
(吊り金具内径32)



【型枠横端太取付け】



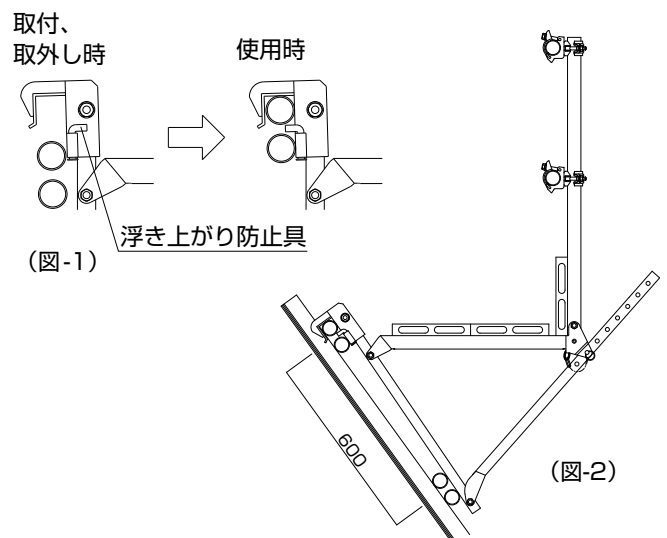
【躯体直締め】



※直締めボルトは別途手配になります。
W1/2又はW5/8(M12又はM16)のボルトが
使用できます。(本体孔径φ17)

⚠ 注意事項

1. 手摺柱と手摺及び中棧は必ずクランプにより緊結してください。
2. キャットハンガーを使用する場合は(図-1)のように、浮き上がり防止具を固定側へ、また横端太ピッチを600mm以内(図-2)でご使用ください。
3. 許容荷重を超えて使用しないでください。
4. キャットウォーク(旧斜面ブラケット)とは足場位置が変わるため併用しないでください。
5. 折りたたみ可動時に手や足をはさみこまないようにご注意ください。



※写真は2009年6月以前に撮影されたものを使用しています。
※本カタログに表示するキャットハンガーは岡部株式会社の登録商標です。

◆取付け方のバリエーション

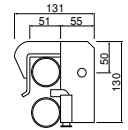
【 躯体に直接取付け 】



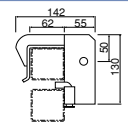
【 端太材に取付け 】



キャットハンガーP



キャットハンガーK



【 メタルフォームに取付け 】



斜面ブラケット取付金具MF用



斜面ブラケット振止金具MF用



【 ワイドパネルビームに取付け 】



斜面ブラケット取付金具WPB-5



斜面ブラケット振止金具WPB用



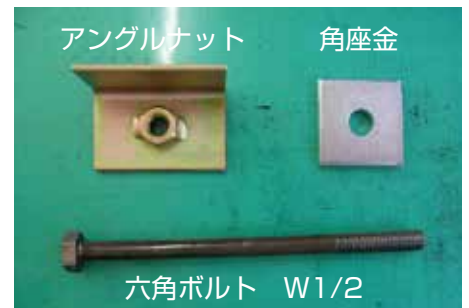
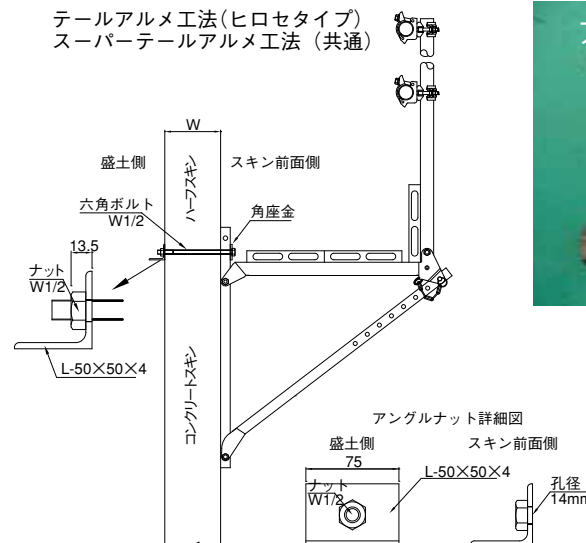
■テールアルメ工法取付方法

ハーフスキンの組立後、ハーフスキンに加工されているほぞ穴を利用し、前面からボルトを貫通させ、背面は共回り防止金具にて取付けします。

■スーパーテールアルメ工法取付方法

版の穴を利用し、前面からボルトを貫通させ、背面はアングルナットにて取付けします。

テールアルメ工法(ヒロセタイプ)
スーパーテールアルメ工法(共通)



六角ボルトの長さ(テールアルメ工法) ※ヒロセタイプ

	スキン厚 (W)	ボルト長さ
①	140	195
②	140+D50	240
③	180	240
④	180+D50	285

※D50: デザイン50mmの場合

六角ボルトの長さ(スーパーテールアルメ工法) ※(共通)

	スキン厚 (W)	ボルト長さ
①	140+D40	255
②	180+D40	285

※D40: デザイン40mmの場合

※六角ボルトの長さは、斜面ブラケットNを使用した時の寸法です。
※コンクリートスキンの厚さ (W) を確認してください。

特 長

1. タラップ1枚動かすだけで傾斜角度20° ~70°に対応できる自在タラップです。
2. 枠組足場 (φ42.7)・単管用 (φ48.6) のパイプに対応できます。

LT24A (標準タイプ)

LT24手摺



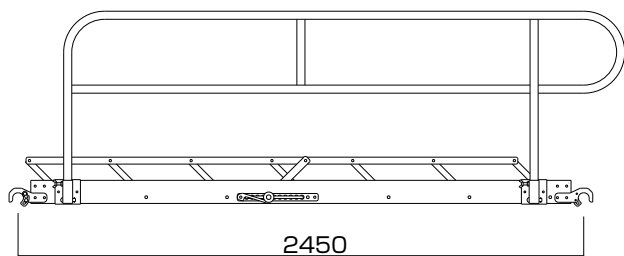
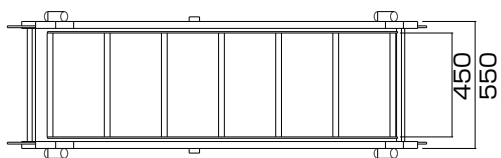
仕 様

型 式	寸 法 (mm)	質 量 (kg)	段 数	材 質
LT24A (標準タイプ)	450×2450	21	7段	アルミ製
LT24手摺	—	10.2	—	スチール製

※LT24M、W、LT14、LT38は再リース品になります。



◆形状・寸法



法面現場設置



ケーソン階段設置

許容荷重

1.96kN (200kgf)

のり面工事における足場システムで、施工の進捗に応じて容易に足場の組立ができ、下段の作業床より手摺りが取付けできるため安全の確保と施工性の向上が図れます。

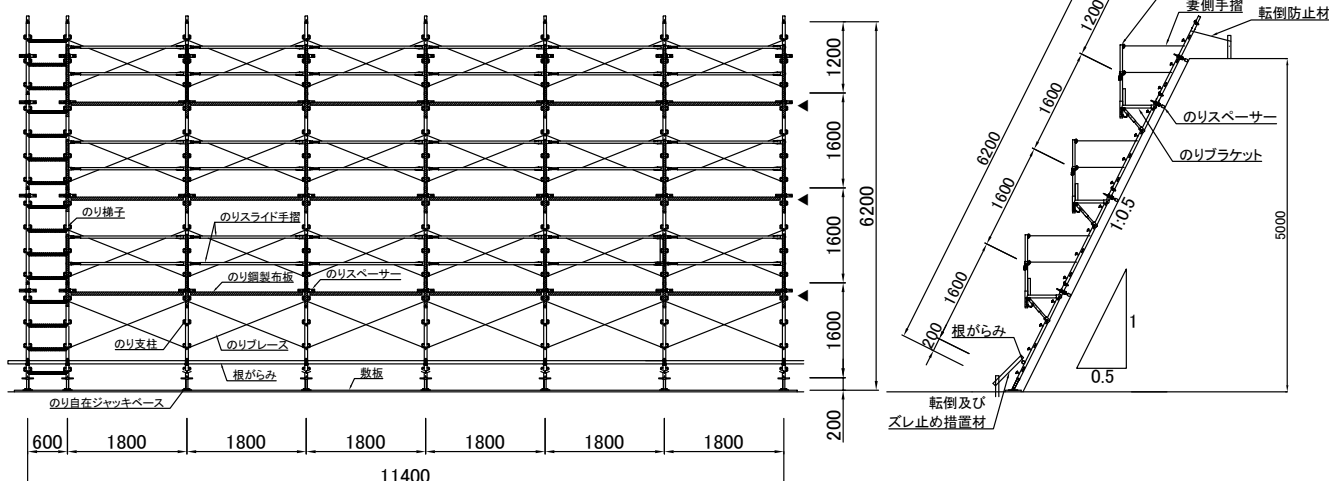
特 長

1. 下段の作業床から手摺りの取付けができます。
2. 3分～6分勾配に対応できます。
3. 全面に足場及び手摺りがあるため、作業効率が向上し安全です。
4. ブロック・石積み擁壁工事における補修工事や目地仕上げにも使用できます。



許容積載荷重 1.47kN (150kgf)

◆形状・寸法〔5分勾配標準図〕



仕 様

部 材 名	規 格	質 量 (kg)
のり支柱	P400	1.8
	P800	3.1
	P1200	4.4
	P1600	5.7
のり梯子	H800	8.5
	H1200	12.9
	H1600	16.5
のりブラケット	B430	3.6
	B530	4.0
のりスパーサー	A型200	2.0
	L型350	2.4

部 材 名	規 格	質 量 (kg)
のり手摺柱	1100	2.4
のりスライド手摺	1750-2100	3.8
のりブレース	400×1800	3.3
	800×1800	3.8
のり鋼製布板	400×1800	16.2
	500×1800	14.4
タラップボード 5018	500×1800	17.5
のり幅木		1.8
のり幅木クランプ	φ34用	0.4
のり自在ジャッキベース	600	5.0
のり妻側手摺	S600-900	2.0
	L710-1120	2.2

●のり自在ジャッキベース

3～6分の勾配に対応できます。

●のり支柱・のりブレース

標準支柱・梯子兼用支柱・勾配に対応する調整支柱等をブレースで固定します。

●のりスパーサー

擁壁面との間隔を10～20cmに保ちます。
(擁壁面を痛めず目地仕上げがしやすくなります)

●のり手摺柱

支柱方向400mmピッチの任意の位置に取付け可能です。

●のりスライド手摺

3段階に高さ変更可能です。

◆組立手順 (下の写真は組立参考用で実際の使用現場ではありません。)



①のり支柱設置



②鋼製布板設置

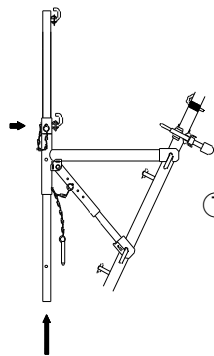


③のりスライド手摺設置

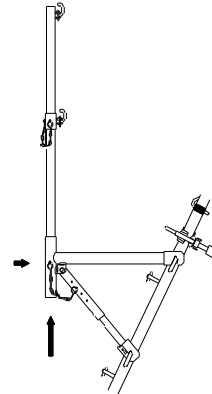


④のり支柱ジョイント

◆手摺り取付け方法



①のりスライド手摺取付け後 下段よりのり手摺柱を押し上げ 下段のりスライド手摺をピンで固定します。



②さらに下側より押し上げ のり手摺柱をピンで固定します。

◆使用例写真



⚠ 注意事項

1. のりのり足場を組んだ状態でのクレーン移動はしないでください。
2. のりのり足場上段・下段に滑動防止及び転倒防止措置を施してください。

タラップボード 5018

(一社) 仮設工業会認定品
梯子収納式アルミ製布板

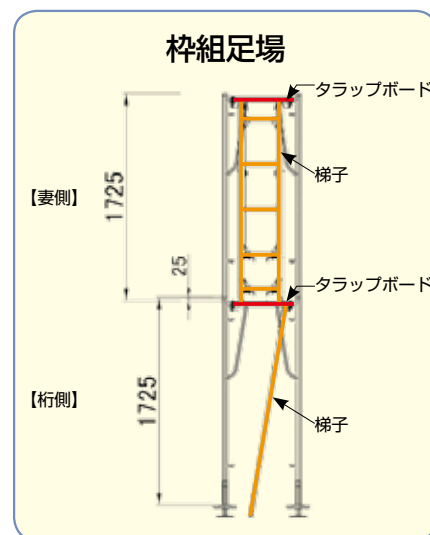
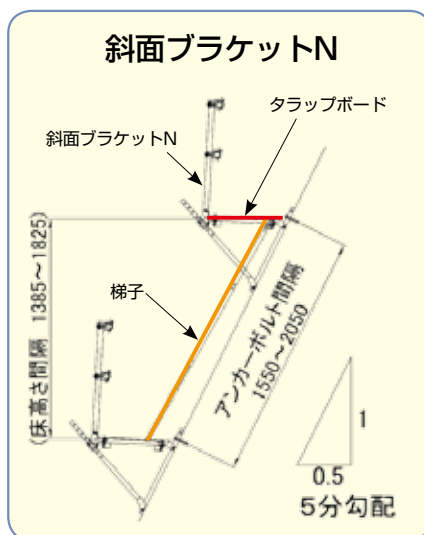
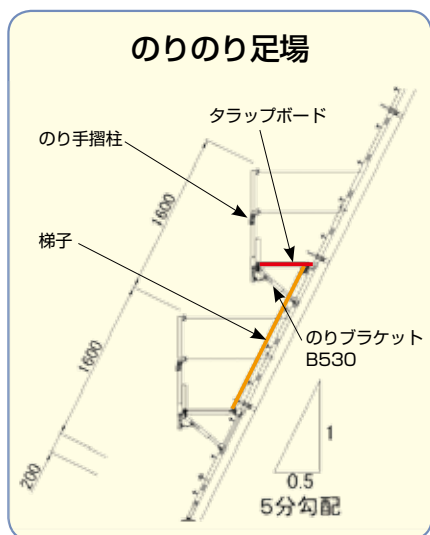


特 長

1. 梯子収納式アルミ製布板は、のりのり足場・斜面ブラケットN・枠組足場等に使用できます。
2. 運搬・保管時等は、梯子を布板本体に収納できます。
3. ハッチは上面・下面のどちらからでもロックを解除して、開閉することができます。



◆納まり例



◆布板裏面に梯子の収納



梯子は、布板裏面に収納・固定できます。

■製品仕様

サイズ：500mm×1800mm

重量：17.5 kg

◆ハッチの開閉



ハッチは、上面・下面のどちらからでも、ロック・アンロックが行えます。

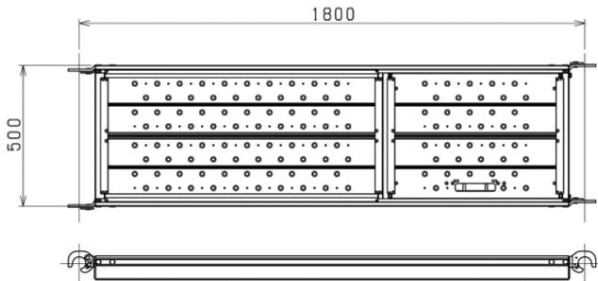
タラップボード 5018

(一社) 仮設工業会認定品
梯子収納式アルミ製布板

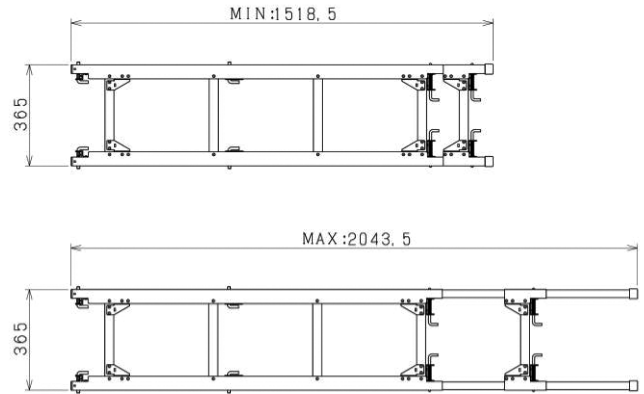


形状寸法

ハッチ式布板



伸縮梯子



許容荷重

ハッチ式布板 250kg
伸縮梯子 150kg

のり幅木 (アルスピーダー)

(一社) 仮設工業会認定品
アルミニウム合金製の長尺幅木



特長

1. 重ね合わせて使用ができます。
2. 0.9kg/mと非常に軽量で、作業性や運搬効率がアップします。
3. 梱包時のズレ防止にも万全です。

寸法 : W 180mm × L 2000mm t=1.4mm
重量 : 1.8 kg



のり幅木クランプ



のり幅木を利用しての専用取付金具

Φ34対応
重量 : 0.4 kg

橋梁及び高架道路の跳ね出し部分の床板工事に使用します。

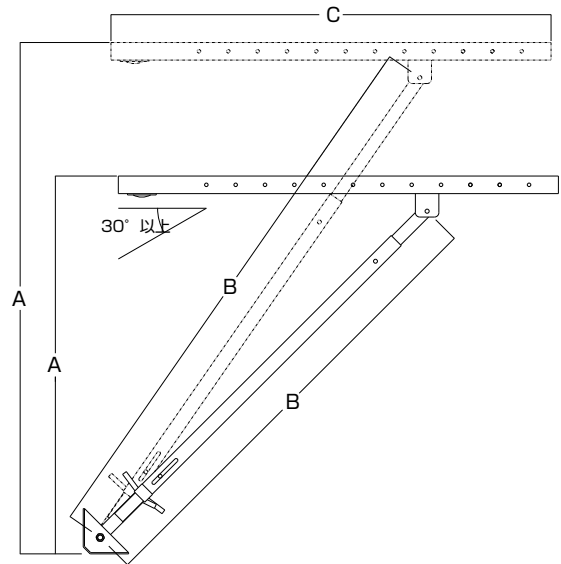
特長

1. 材質は強度の高い鋼製フレーム。仮設ピッチは大きくとることができます。さらに、下部の支えが桁に密着、安全性にも大変優れています。
2. 腕木方向の調節、斜材根部の無段階ネジ式調節。この3ヶ所の調節装置で、あらゆる角度と支持条件が得られます。根太材で調節する必要がありません。



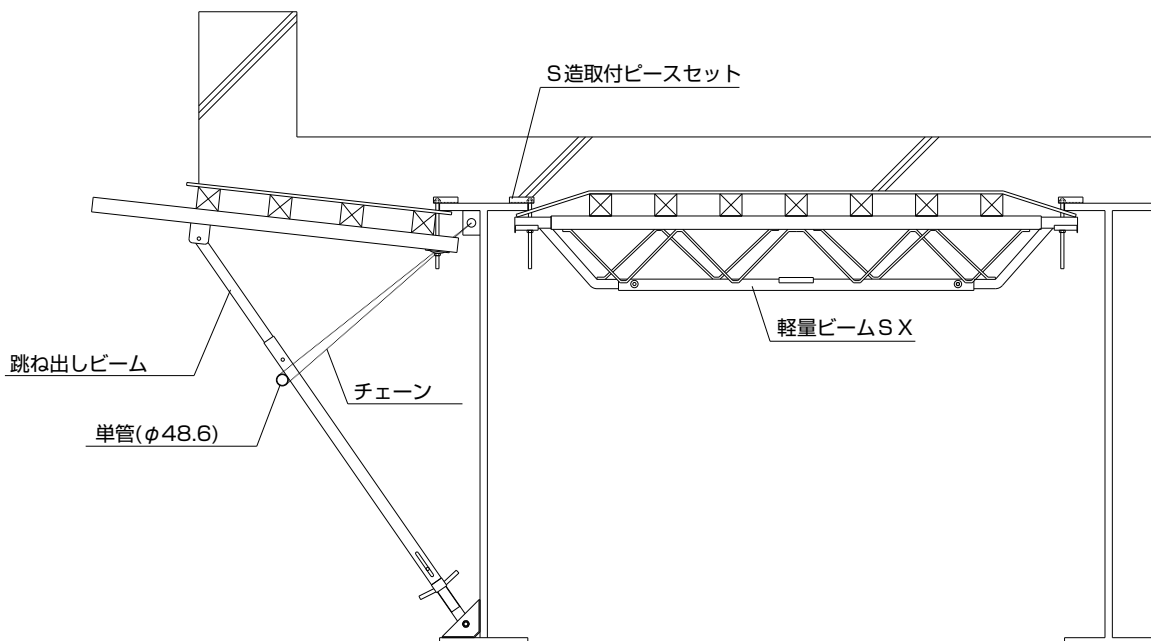
仕様

区分	形式	標準 (mm)			
		20型	30型	40型	60型
A	最小使用長 (mm)	600	900	1220	1820
	最大使用長 (mm)	1000	1500	2100	2900
B	最小使用長 (mm)	880	1055	1450	1900
	最大使用長 (mm)	1130	1555	2240	3100
C	規格寸法 (mm)	1500			
ピン穴開隔 (mm)		100			
穴数		3	5	8	12
ネジ調整範囲 (mm)		110			
質量 (kg)		15	17	19	21



許容荷重

9.80kN (1000kgf)



跳ね出しビーム

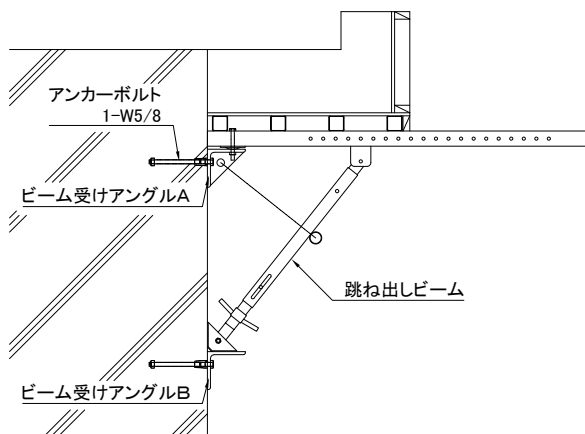
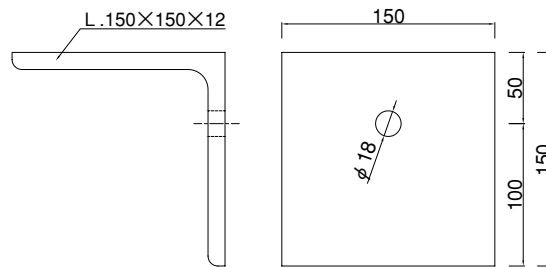
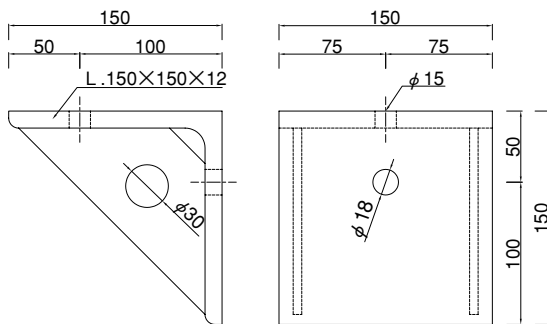
床板用サポート一体型ブラケット



オプション品

ビーム用受けアングルA (4.6kg)

ビーム用受けアングルB (4.0kg)



ビーム受けアングルA

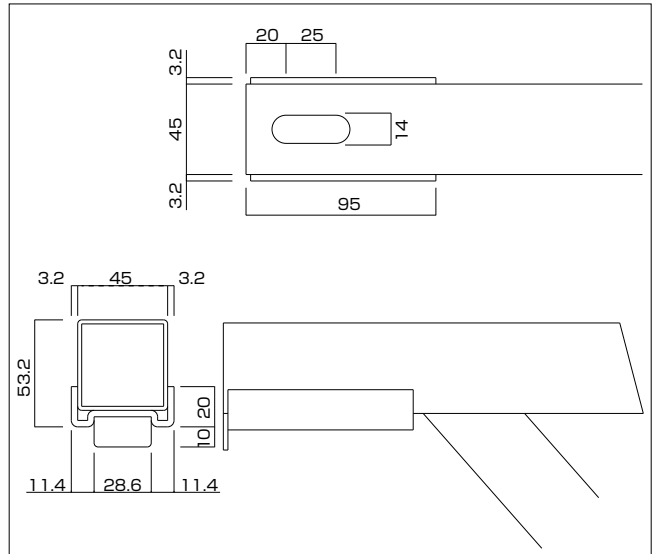
ビーム受けアングルB



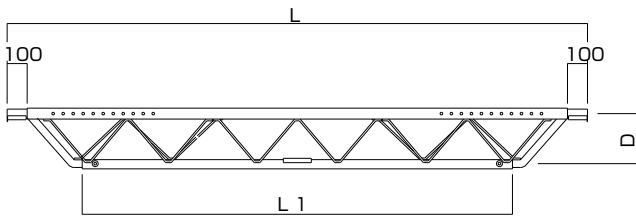
コンクリート構造物にビームアングルを取付けて使用できます。
軽量ビームの受け台としても使用できます。



◆端部詳細図



◆形状・寸法



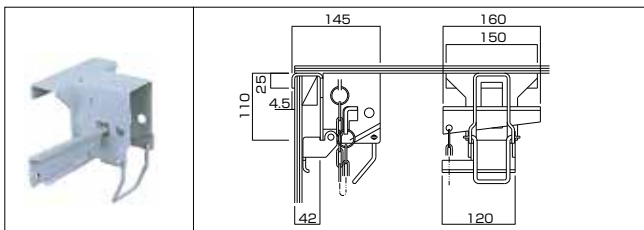
◆施工寸法と仕様

型式	本体寸法 (L) (mm)	本体寸法 (L1) (mm)	本体高さ (D) (mm)	施工躯体寸法 (mm)		質量 (kg)	許容曲げモーメント kN・cm (kgf・cm)
				W金具使用	S造		
ショートビーム	950~1400	—	—	1055~1555	870~1370	8.4	107 (11000)
SX-14型	1400~2200	600	200	1505~2355	1320~2170	14.7	451 (46000)
SX-22型	2200~3800	1440	250	2305~3955	2120~3770	24.7	784 (80000)
SX-45型	2900~4500	2150	250	3005~4655	2820~4470	29.5	784 (80000)
SX-48型	3800~4800	3100	280	3905~4955	3720~4770	32.5	980 (100000)

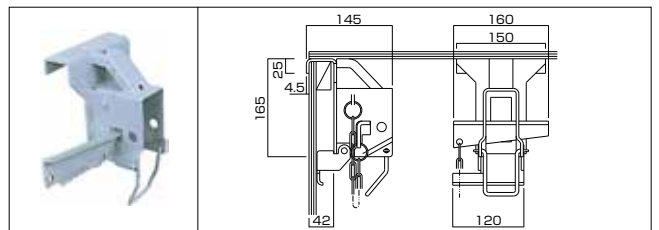
◆受金具 (RC・SRC造)

根太材なし			根太材あり		
品名	質量 (kg)	許容強度 (kgf)	品名	質量 (kg)	許容強度 (kgf)
W-O受金具	2.7	7.8kN (800)	W-50受金具	3.0	7.8kN (800)
R-O回転受金具	3.3	4.7kN (480)	R-50回転受金具	3.7	4.7kN (480)

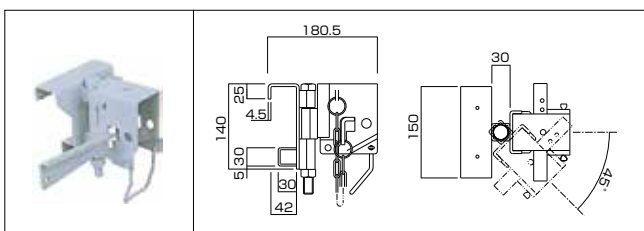
W-O型受金具



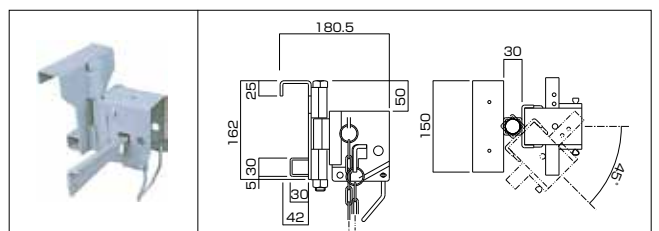
W-50型受金具



R-O型回転受金具



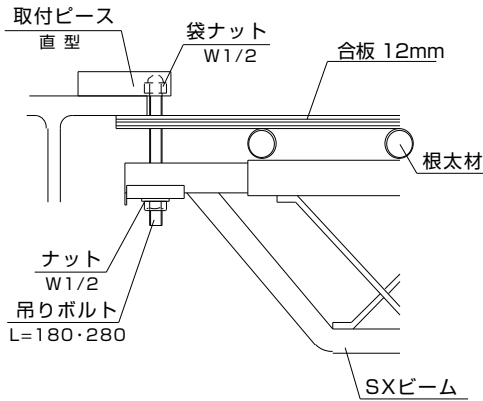
R-50型回転受金具



※回転受金具使用の場合は施工躯体寸法が片側35mmずつ長くなります。

◆取付ピース（販売品）

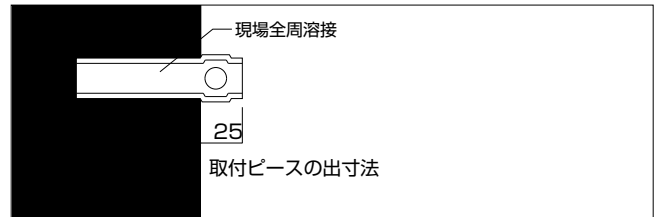
【直型】



■S造施工上の注意

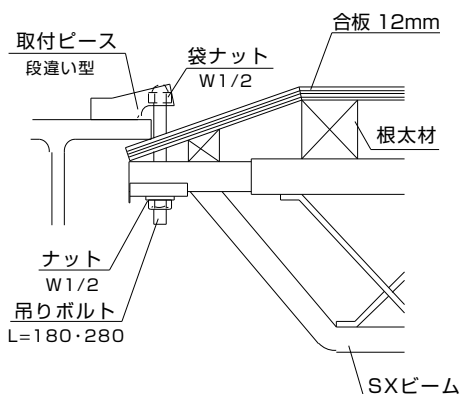
ビームは、十分な強度をもっていますが、1点に集中荷重をかけたり、打設の際コンクリートを局部的に堆積させぬ様、ご注意ください。

※取付ピースの溶接の状態を確認してください。



【段違い型】

床版コンクリートが桁のフランジからハンチがついている場合に使用します。



◆吊りボルト（販売品）

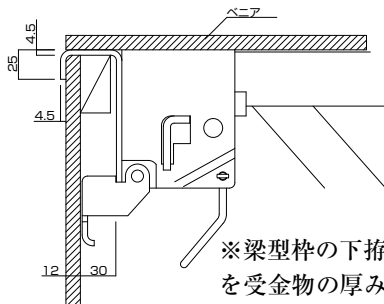
W1/2 L=180・280

（袋ナット・ナット・平ワッシャー付）

許容支持力 12250N/片側（1250kg/片側）

※取付ピース直型（L=100mm、t=3.2mm）、
段違い型：段差14mm（L=90mm、t=3.2mm）
以外は仕入れ商品となります。

◆端部詳細図



※梁型枠の下拵時に、梁側板の寸法を受金物の厚み分（4.5mm）下げてください。なお、床板材と受側板のすき間は浅木等でふさいでください。

⚠ 注意事項

※取付ピースの溶接の状態を確認してください。

その他注意事項はP33を参照してください。

貸出要項

1. 基本料はセンター内における積み降ろし、検収および一般整備を含んだものとし、賃貸借期間の長短および使用の有無にかかわらず、見積書記載の金額に基づき賃貸品全品にかかります。
2. 返納品検収の際、損傷が著しく修理不能とみなされたものは別として、物品の損傷が修理可能と判断されたものに対しては特別修理代金を別途請求致します。
3. 紛失または修理不能品は見積書記載の取決め条件に基づいて減失料金を頂きます。
4. 返納の際は規格別数量を明記した送り状を持参の上、原則として双方立会い数量の照合を行い受領書の発行を致します。但し、賃借人の立会いがない場合は運送者をもって賃借人の代行とみなします。
5. 弊社製品に加工等を行った場合、すべて不良査定となりますので十分ご注意ください。
6. 弊社製品に付着した除去不能なコーラタールおよび化学繊維含有物付着等はすべて不良査定となりますので十分ご注意ください。但し除去可能品については特別修理代金を別途請求申し上げます。
7. 返納の際、弊社製品以外の物は受納いたしかねますのでご協力のほどお願い致します。尚、弊社製品以外の一時預かりおよび不良査定品のお持ち帰りまで等の預かり期間は原則15日間を基本とし、お預かり期間経過後はすべてスクラップ処分とさせていただきますのでご了承ください。
8. 弊社製品（賃貸商品）の受け渡し場所は弊社指定工場となります。従って野田機材センター以外の場所も発生いたしますので返納の際はご注意ください。
9. センターの受け渡し時間は次のとおりです。
☆平日 8:30～11:55
13:00～15:00
尚、土曜日・日曜日・祝祭日は全休日となります。
10. 返納時には納入時と同様の荷姿にてご返却ください。
11. 搬入搬出は車上渡しを原則とさせていただきます。

お願い

1. 当社便による製品の配達、引き取りは2・3日前までにご連絡ください。
2. 積み降ろし作業にリフト、レッカー等の機械を使用いたしますので事前にサン木、台付けワイヤー等をご用意ください。
3. 製品返納の場合、出荷時の荷姿と同様に種類別、長さ別に梱包あるいは袋詰めにして集荷した上で返納してください。

岡部株式会社

仮設・リース部

野田機材センター案内図

センター受渡時間

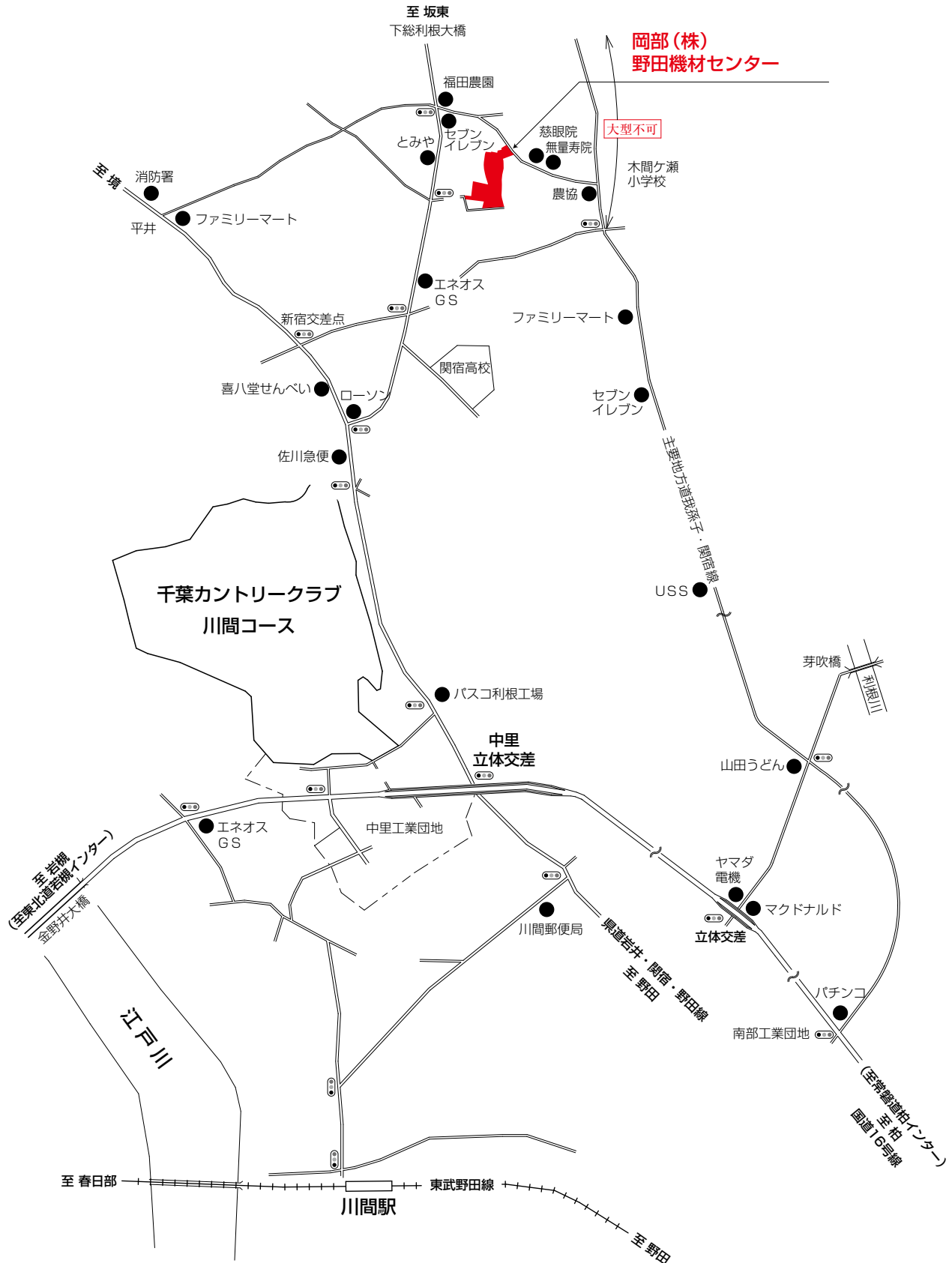
平日 8:30~11:55

13:00~15:00

土曜日・日曜・祝祭日は全休です。

住所 〒270-0222 千葉県野田市木間ヶ瀬3057

TEL 04-7198-5381 FAX 04-7198-5788





カタログ等についてのお問い合わせはお近くの下記支店・営業部へご連絡ください。

北海道支店	☎011(873)7201	FAX.011(873)1777	〒003-0874	北海道札幌市白石区米里4条2-1-20
東北支店	☎022(288)7161	FAX.022(288)7279	〒984-0011	宮城県仙台市若林区六丁の目西町3-1
仙台営業部	☎022(288)7161	FAX.022(288)7279	〒984-0011	宮城県仙台市若林区六丁の目西町3-1
盛岡営業部	☎019(606)3780	FAX.022(288)7279	〒020-0034	岩手県盛岡市盛岡駅前通8-11 盛岡駅前ビル4C号室
信越支店	☎025(287)7711	FAX.025(287)7720	〒950-0922	新潟県新潟市江南区山ニツ652-1
新潟営業部	☎025(287)7711	FAX.025(287)7720	〒950-0922	新潟県新潟市江南区山ニツ652-1
長野営業部	☎026(217)2445	FAX.026(217)2454	〒380-0821	長野県長野市大字鶴賀上千歳町1137-23 リアライズ長野ビル2F BPN内
東京支店	☎03(3623)6441	FAX.03(3623)6299	〒131-8505	東京都墨田区押上2-8-2
東京営業部	☎03(3623)8181	FAX.03(3623)9707	〒131-8505	東京都墨田区押上2-8-2
特販営業部	☎03(5637)7196	FAX.03(5637)7198	〒131-8505	東京都墨田区押上2-8-2
千葉営業部	☎043(290)0150	FAX.043(290)0151	〒260-0045	千葉県千葉市中央区弁天1-24-13 石橋ビル・アネックス2F
横浜営業部	☎045(651)1741	FAX.045(662)0038	〒231-0027	神奈川県横浜市中区扇町3-8-4 日神ビル関内9階
北関東営業部	☎0480(25)5656	FAX.0480(25)5454	〒346-0028	埼玉県久喜市河原井町6番地
業務部(東京支店)	☎0480(25)5031	FAX.0480(25)5037	〒346-0028	埼玉県久喜市河原井町6番地 久喜工場内
名古屋支店	☎0568(71)6321	FAX.0568(71)6664	〒485-0074	愛知県小牧市新小木2-16
名古屋営業部	☎0568(71)6321	FAX.0568(71)6664	〒485-0074	愛知県小牧市新小木2-16
静岡営業部	☎054(204)2050	FAX.054(204)2051	〒420-0035	静岡県静岡市葵区七間町18-1 PIVOT 静岡 301
北陸営業部	☎076(238)7353	FAX.076(238)7363	〒920-8203	石川県金沢市鞍月5-177 AUBE II 6F
関西支店	☎06(6339)9001	FAX.06(6339)9011	〒564-0051	大阪府吹田市豊津町8-7 宝ビル5F
大阪兵庫営業部	☎06(6339)9001	FAX.06(6339)9011	〒564-0051	大阪府吹田市豊津町8-7 宝ビル5F
京滋営業部	☎0774(43)2200	FAX.0774(43)2250	〒613-0034	京都府久世郡久御山町佐山新開地88 京都工場内
業務部(関西支店)	☎0774(43)2200	FAX.0774(43)2250	〒613-0034	京都府久世郡久御山町佐山新開地88 京都工場内
中国支店	☎082(254)4811	FAX.082(254)2685	〒734-8513	広島県広島市南区出島2-4-14
広島営業部	☎082(254)4811	FAX.082(254)2685	〒734-8513	広島県広島市南区出島2-4-14
岡山営業部	☎086(273)5671	FAX.086(273)5674	〒703-8282	岡山県岡山市中区平井5-8-37
山口営業部	☎083(902)1452	FAX.083(902)1453	〒754-0002	山口県山口市小郡下郷793-3 第一中央ビル2階
山陰営業部	☎0853(24)9856	FAX.0853(21)7376	〒693-0057	島根県出雲市常松町518-1
四国営業部	☎087(841)0023	FAX.087(843)6523	〒761-0101	香川県高松市春日町1654-1
九州支店	☎092(624)5871	FAX.092(624)5875	〒811-2233	福岡県糟屋郡志免町別府北2-5-1
福岡営業部	☎092(624)5886	FAX.092(624)5874	〒811-2233	福岡県糟屋郡志免町別府北2-5-1
大分営業部	☎097(547)8861	FAX.097(547)8863	〒870-0045	大分県大分市城崎町2-4-32 清水ビル102号
長崎営業部	☎095(882)8282	FAX.095(882)1858	〒851-2108	長崎県西彼杵郡時津町日並郷3795
宮崎営業部	☎0985(29)4965	FAX.0985(32)4810	〒880-0057	宮崎県宮崎市桜町23-6
熊本営業部	☎092(624)5873	FAX.092(624)5874	〒860-0842	熊本県熊本市中央区南千反畑町5-2 102号
鹿児島営業部	☎099(812)8380	FAX.099(812)8370	〒890-0064	鹿児島県鹿児島市鴨池新町5-6 プロパンガス会館308号
沖縄支店	☎098(856)2700	FAX.098(856)2904	〒901-0231	沖縄県豊見城市我那覇520-1

岡部株式会社

仮設・リース部 整備工場

野田機材センター	千葉県野田市木間ヶ瀬3057
札幌センター	北海道札幌市白石区米里4条2-1-20
仙台センター	宮城県名取市下増田字北原東187
新潟センター	新潟県新潟市南区茨曾根2416-1
名古屋センター	三重県桑名郡木曾岬町中和泉350番
大阪センター	大阪府大阪市港区南市岡1-1-41
広島センター	広島県甘日市市浅原大山甲962-2
福岡センター	福岡県糟屋郡宇美町大字宇美宇古野ノ口3426-9番地
南九州センター	熊本県合志市豊岡2000-174



岡部株式会社

仮設・リース部

仮設リース部 : 〒131-8505 東京都墨田区押上2丁目8番2号
TEL 03-3623-6108 FAX 03-3623-6104
野田機材センター : 〒270-0222 千葉県野田市木間ヶ瀬3057
TEL 04-7198-5381 FAX 04-7198-5788

<https://www.okabe.co.jp/>

